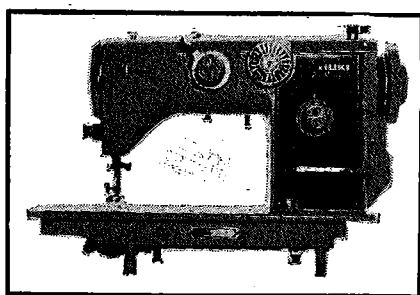
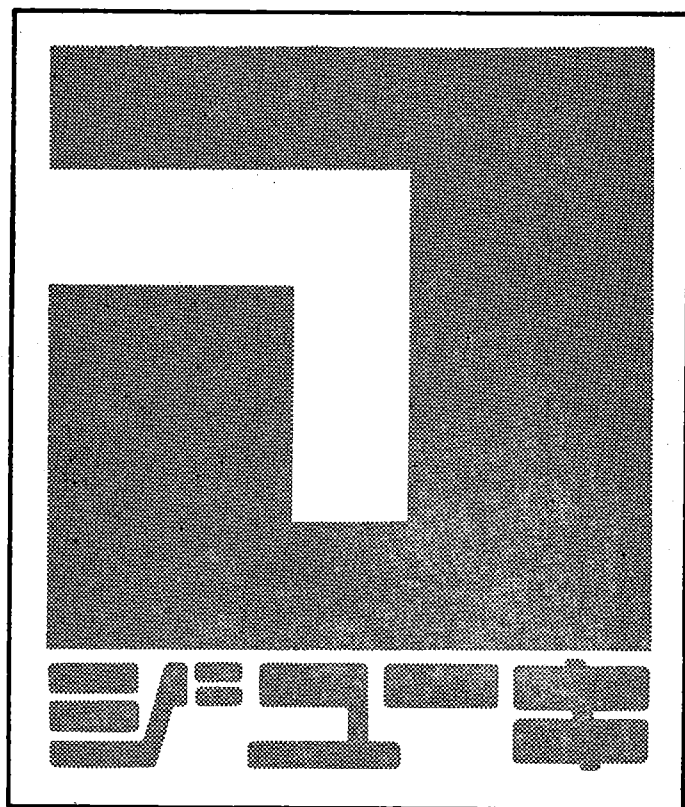


ミシンはマークで
お選び下さい



HZD-956 型
ダイカスト・フルオートジグザグ

 **東京重機工業株式会社**

本社工場 東京都調布市国領町 8 丁目 2 番地ノ 1 電話 (480) 1111 番(大代表)

昭和44年3月号

時評.....(1)

全国理事会・評議員会開かる.....(2)

全日本教職員連盟設立.....(5)

43年度重大ニュース.....(7)

全日本候補東京で合宿.....(8)

第9回全日本実業団選手権.....(10)

ハンドボール選手の体力測定実施報告(2).....(18)

海外トピックス.....(21)

球界パトロール.....(23)

馬場太郎氏欧州だより(3).....(24)

フランスの技術研究⑩.....(26)

ハンドボールの歩み⑩.....(28)

各地の記録.....(31)

編集後記.....(32)

実業団選手権
表紙写真 大洋デパート—田村紡戦から
(於横浜文化体育館)

ニコンF 50mm/2
5.6/125 Tri X
(ASA1000に増感)

▽.....1年2ヶ月にわたって空席の会長の座にようやく主を迎えることが成った。

田村正衛新会長。うってつけの人である。卒直にいつて、今、日本ハンドボール界は「外」から会長を招くような事態ではない。

かつてない「チャンス」でもあり、また「ピンチ」にも立たされているからだ。

即ち、一九七二年のミュンヘンオリンピックの実施という朗報に湧きたちながら、斯界にとっては、なにぶん初めての経験。問題が山積しているのである。

昨年6月に発足した新機構も軌道にのっているとはいえないし、選手強化対策本部もやつと歩きはじめたところだ。

このような時期に上に立ち、球界を代表するのは事情に通じたかたに限る。

ましてや、1年余も会長のポストはあけつばなしにしていたのである。

▽.....田村新会長は学生時代から水泳畑を歩いて来られた根つからのスポーツマン。

時評

田村新会長に期待する

15年ほど前に三重県体協会長に推され名会の長の名を高めたが現在にいたっている。

もちろんスポーツ界に知己も多い。

女子ハンドボール界の強豪田村紡(三重)の社長であることは周知のとおりだ。

性格は豪放、小がらなからだいっばいに斗志をみなぎらしているからだ。

「社会にはつねに、和」がなければいけない」というのがモットー。これも斯界にとつては不足がちだけに、大同団結のために氏がどのような手腕を発揮されリーダーぶりを示されるか興味深い。

本誌などでも再三アドバイスしているように、三年後のオリンピックでハンドボールが行われるといつても日本が参加できるという保証はひとつもない。

球界あげて来年の世界選手権に出場する代表チームを支援することが必要だし、その後もオリンピックを狙うにふさわしい球界に発展充実するように努力をこつづけな

国体では三重県団長として開会式ではつねに県旗につづいて行進される。三重の県旗は白地に赤い伊勢エビが躍る図柄だが、田村氏の勇姿は、その意気にピッタリだ。

▽.....いささか、もたつきが目につく昨今の日本ハンドボール界で田村会長の「豪快な突進」はまさに特効薬となろう。

うに、三年後のオリンピックでハンドボールが行われるといつても日本が参加できるという保証はひとつもない。

球界あげて来年の世界選手権に出場する代表チームを支援することが必要だし、その後もオリンピックを狙うにふさわしい球界に発展充実するように努力をこつづけな

田村会長の歴史

◇田村正衛(たむら・まさえ)
田村紡績社長。明治39年1月生まれ三重県出身。同志社大卒。現三重県体育協会長。

ハンドボール界との結びつきは昭和36年4月、自社にハンドボールチームを発足させた時に始まる。その後三重協会長(日本協会評議員)、全日本実業団常任理事などに推され、昨年12月の世界女子選手権(流会)には団長として参加する予定だった。

写真家としての腕もかなりで二科会々友。日本写真協会理事、全日本写真連盟中部委員などをつとめ、欧米へ4回撮影取材旅行に出かけられている。

ハンドボールへの関係は比較的浅いわげだが、それ以前は同志社大水泳部の創立者として知られ、昭和29年から現在まで三重県体協会長として地方体育界の振興に貢献、多くの業績を残している。

ればならない。

そのためには、国内全関係者が心を一にして突き進むのが唯一無二の道である。

▽.....そのさい配をふるう日本協会執行陣の強化がコトの成否をにぎる重大なポイントであることは多言を要すまい。

信頼するに足る執行陣が確立されてこそ全国の思想統一が果されるのだ。

田村会長のまぢかまえるこれからの道は決して平坦ではなからう。

しかし、あともどりは許されない。

会長の独走でもよい。思い切った手段と対策をこらうじて斯界が史上初めて直面した大課題の成就に全力をつくしていただきたい。

1年2ヶ月ぶりに迎えた新会長のもとに全国関係者もあらためて「拳国一致」を誓いあおうではないか!!

(S・S)

昭和44年度国内行事予定

第19回全日本高校選手権	8月1日～8月7日	群馬県富岡
第21回全日本総合選手権	8月8日～8月12日	岩手県盛岡
第12回全日本教職員選手権	8月16日～8月18日	埼玉県上尾
男子第18回、女子第1回学生東西対抗	9月7日	名古屋市
第24回国民体育大会	10月26日～10月31日	長崎県
第16回全日本選抜選手権	12月16日～12月21日	東京都
第10回全日本実業団選手権	2月7日～2月11日	名古屋市
男子第12回、女子第5回全日本学生選手権	7月もしくは11月*	東京都

*新役員によって期日を決定する

昭和44年一般会計予算表

収 入		支 出	
加盟・登録金	180万円	総務	200万円
検 定 料	100万円	渉外	20万円
競技力向上費	200万円	審判	50万円
		普及	10万円
		強化・技術	200万円
合 計	480万円		480万円

昭和44年度機関誌会計予算表

収 入		支 出	
講読料	2,000,000	印刷製本代	1,750,000
広告料	550,000	編 集 費	250,000
		人 件 費	350,000
		通 信 費	100,000
		消 耗 品 費	20,000
		印 刷 費	60,000
		旅費・交通費	10,000
		予 備 費	10,000
合 計	2,550,000		2,550,000

責任はきわめて重いといわなければなるまい。関係者一丸となった強化が大いに望まれる。

強化本部では、この海外遠征とともに、3月下旬の第2次合宿、4月から5月の第3次合宿、9月の第5次合宿、11月の第6次合宿、12月の第7次合宿、1月の第8次合宿を東京オリムピックセンターで行なうとともに、7月もしくは8月に国内遠征合宿を九州から東北までの各地で行なう予定にしている。

このほかナショナルチーム候補選手の居住地が東京近郊に比較的に集まっているので、週2回くらいは一堂に会して練習をする予定にしている。合宿などの細部に関しては、選手団に一任していくことも確認された。

なお、強化対策本部では第2次候補にもれた第1次候補23名を「全日本B」（仮称）として残し、夏までに1～2回の国内合宿を行いたい意向をもっている。

国内行事日程

国内行事日程は例年通りに決定されたが、全日本学生は王座が廃会になった関係上、例年通り7月に開かれるか、王座が行なわれていた時期に移るかははっきりとは決定されていない。これは、全日本学連の新役員が揃いしだいそこではっきりと決定されることになっている。種々の条件から、11月に開催したほうがとの声も強いがはっきりとした決定にはなっていない。

予算・決算関係

昭和42年度の決算（本誌既報）が認められ、44年度一般会計、機関誌会計の予算も認められた。

44年度の一般会計の予算は新役員が決定していないので、大ワクだけの予算であるが、各部から出された多額の予算を整理し、来年度の最重要施策である強化にその大部分が向けられることとなった。

このほか、ルーマニア遠征、第7回男子世界選手権大会と二度の海外遠征に従来の協会の繰越金を使用することも認められた。

この協会の繰越金の使用は、1972年のミュンヘン・オリンピックがハンドボール界が誕生以来初めて迎えた大きなチャンスであるといふことで、この際一丸となって強化すべきであるとの意向から認められたものであり、従来にない大型の予算になる。

実行予算は新役員が決定した後、それぞれのワク内でやりくりし、決定することになるが、強化以外の各分野はここ一・二年、緊縮財政を余儀なくさせられる。

このようないきかたに対して、種々の意見もあるが、強く、大きくなるためには、このような施策が強力に推し進められるべきであらう。

機関誌会計予算はほぼ例年通りになっており、11回発行の予定である。種々の事情により、機関誌のほうも、ギリギリの緊縮予算ではあるが、充実した内容の機関誌が新スタッフによってお手許に届くことになる。

一般会計では、この他にスポーツ資金財団関係の六十万円の収入がみこまれ、これは例年通り、各種大会に補助される見込である。各部とも緊縮財政であるので、運営ははかかなりキビシイものになるが、「強化」に重点が置かれている以上やむを得ないものがある。有料競技会の開催による競技収入を考えるべき時期に来たともいえるだろう。

43年度ベストセブンを決定……日本協会

優秀チーム、最優秀選手選考委員会は、昭和43年度の優秀チーム最優秀選手を選考し、理事会の承認を得、次のように発表した。

- 優秀チーム
- 男子
- 1 全立教大学
 - 2 日本体育大学
 - 3 大崎電氣
- 女子
- 1 大洋デパート

(洋学) (実学) (行) (清学) (敏学) (孝) (行) (氣)

選手

監督

最優

優男

優女

最優

優女

優男

G. K F. P

G. K F. P

(男) GK F P (子)

(女) GK F P (子)

高校優秀選手も決る

全国高体連ハンドボール部会は、インターハイなどの資料をもとに昭和43年度全日本高校優秀選手を工商属生上木工 川商 属 央立附 央 立 附 中市大 中 市 大 関本央 関 本 央 下熊中麻添塚明下 滝熊 中

男女それぞれ15人を選び、次の通り発表した。下関中央工の山徳が2年のほかは全員3年生である。菊池農の全員が選ばれているのは大きな特色であろう。

農商商子商子子農 池市立立 立 附 立 附 池市立立 立 附 池市立立 立 附 池市立立 立 附 池市立立 立 附 池市立立 立 附

技術部44年度事業計画

資料調査委員会、43年度の成果の上にたち、より高度の測定をして、基礎体力をどのようにして、向上させていくかについての検討にまで進め、強化の一助としてとりにくんでいく。

▽技術指導体系製委員会、44年度にひきつづき、指導体系、第一部(基礎及び理論)、第二部(応用及び戦術)、第三部(練習及び実技)のハンドボール指導書の作成を重点施策とする。中学校の正課種目に入った機会になんとか44年度までに完成させたい。

▽用具委員会、43年度に検討を続けてきたゴールネットとボールに関して、種々の問題もあるのでこれをひきつづき実施していく。

審判部44年度事業計画

例年どおり、審査委員会、合同会議、規則研究委員会は仕事を進めるとともに、今夏マドリッドで行なわれる国際審判員講習会に少なくとも一人派遣することが認められた。

このほかには次のような研修会が予定されている。

全日本大会審判員研修会

44年5月中下旬

昨年行なわれ好評であったこの

会を本年も行なう。

本年は特に複審制という大きな問題があるので、これを中心にして、規則解釈の統一、審判技術の向上をはかる。

公認審判員研修会

各大会時に併せ実施する

全日本高校選手権大会

8月 群馬・富岡

全日本教職員選手権大会

8月 埼玉・上尾

国民体育大会

10月 長崎

全日本実業団選手権大会

2月 名古屋

ほかに各ブロック毎の講習会が2月~3月に各ブロックで行なわれる。これは今年度も行なわれているもので、各ブロックの審判部長が中心となって主催し、隣接ブロックの審判部長、審判部員が協力するという今年度と同様の方法で行なわれる予定となっている。

また43年度から継続実施している。名簿の作製、審判着の販売を行なっていく。

審査委員からは、今年1月に行なわれた審査結果が報告された。それによるとA級に8名、B級に18名が合格したが、申請手続不備のため、不合格になるものが多かった。

A級では予備申請(6月末まで提出)のないもの、試合数不足、B・C級に関しては書類不備、試合数不足、手帖記入事項不備などが見受けられた。

審査審査規定に関しては本誌52号(1968年4月号)9頁に掲載してあるので、これを参照にして、くれぐれも不備のないようにとの報告であった。

それとともに1月19日の合同会議の内容が報告され、複審制に対するの共通理解について説明がなされた。これは別に本誌に掲載する予定である。

普及部44年度事業計画

普及部は今年度の目標を自衛隊への普及と中学校の指導要領の改正にともないどのようなようにして指導普及を行なうかの研究に置き、計画をたてている。

第一の目標に関して、自衛隊の全国大会の開催のために準備を進め、そのために講習会を10月上旬に防衛大で行なう予定にしている

中学校指導をどのようにしていき、これに伴ってどのような指導普及をしていくかは重要な課題であるので、これを研究して、よりよい方針を進めていこうというのが第二の目標である。

それとともに、特に普及面が遅れている地方を毎年解消していこうというところで、今回は鳥取、鳥根の両地域が選ばれ、この地域に重点的にチームを増加させていこうという方針である。

44年5月中下旬

昨年行なわれ好評であったこの

全日本教職員連盟が正式発足

規約役員 千代理事長に山田計氏を決定

全日本教職員連盟の発足が正式に決まり、別掲のように日本協会全国評議員会で四つめの加盟団体として承認された。

全日本教職員連盟設立までの経過は昨年12月、清水市で開かれた発起人会で全国各ブロックからの出席者の賛同を得て、発足への準備をととのえることになり、1月16日東京で各ブロックから推せんされた代表者によって規約(4章26条)を承認。ただちに規約ののつとて初代役員(任期2年)の選出を行い、副会長に山田計氏(大阪日体大出)、副理事長に嶋田新太郎氏(富山・日体大出)を選出。このほか12人の常務理事、13人の理事を決めた。常務理事は競技・指導など6部門を分掌するが、審判部門は藤田八郎、遠藤健次両氏が担当する。

なお、会長は未定、監事も空席である。

この席上、今年の第12回全日本教職員選手権を埼玉県上尾市で開くことに申し合わせた。

山田理事長の話 教職員という特色を活かした活動を積極的に進

めていきたい。とりあえず、中学校学習指導要領案に採用が復活されたことでもあり、同教材の指導大綱などを研究し、全国講習会を開きたいと思う。

【役員】▽会長 未定▽副会長 入江暢一(茨城)▽理事長 山田計(大阪)▽副理事長 嶋田新太郎(富山)▽理事 藤田八郎(熊本)、藤田信義(山口)、村田弘(大阪)、片瀬喜代次(静岡)◎町田蔵雄(群馬)、清水正山(梨)、渡辺慶寿、山口毅(以上東京)以上会長委嘱理事。平仲孝栄(沖繩)、日野博(九州・福岡)正田忠(同・大分)越智武(四国・愛媛)、今田夏一(同・香川)辻一義(中国・岡山)、柳井文治(同・山口)、望月伸三郎(近畿)

・大阪、狩野幸介(同・兵庫)、伊藤和夫(東海・愛知)、渋谷行康(同・静岡)、柳沢民弥(北信越・長野)、天野耕兵衛(同・石川)、斎藤和夫(関東・茨城)、◎遠藤健次(同・埼玉)、佐藤敦(東北・岩手)、◎由利弘(同・秋田)、岡田豊夫(北海道)▽監事未定(◎印は常務理事)

「愛知女子教員」が発足

全国でもめずらしい女子教員によるチームが愛知県津島市で発足【愛知女子教員クラブ】▽監督 斎藤昭和(愛知学院大出)▽選手 河内(茨城大出)、伊藤(中京大出)、平尾(すみれ女短大出)、金山、中島、石川、足立、青山、田中岩河(以上中京女大出)

全日本教職員ポハンド連盟規約

○：第1章・総則：○

第1条(名称) 本連盟は全日本教職員ポハンドボール連盟と称する

第2条(事務所) 本連盟の事務所を日本ポハンドボール協会内に置く

東北、関東、北信越、東海、近畿、中国、四国、九州、沖縄の各地区連盟で組織される

第4条(資格) 本連盟の教職員とは、教育機関にたずさわる者を含む

第5条(目的) 本連盟は教職員チ

ームの総括並びに斯界の育成と発展に協力する

第6条(事業) 本連盟は次の事業を行う

一、本連盟の運営。二、各種大会の開催。三、各種講習会。四、學術調査並びに研究。五、その他本連盟の目的達成に必要な事項

○：第2章・役員：○

第7条(役員) 本連盟に次の役員を置く

会長1名、副会長若干名、顧問若干名、理事長1名、副理事長1名、理事若干名、常務理事若干名、監事2名

第8条(会長・副会長) 会長は理事会に於いて推薦する

会長は本連盟を代表し一切の会務を総括する

副会長は会長が委嘱し会長を補佐し、会長事故あるときはその職務を代行する

第9条(顧問) 顧問は必要に応じて置くことができる。顧問は理事会の推薦を得て会長これを委嘱する

第10条(理事長、副理事長) 理事長、副理事長は理事会に於て互選される。理事長は会長の指示を得て会務全般の処理を統括する。副理事長は理事長を補佐する

第11条(理事) 理事は次の推薦で

会長これを委嘱する

一、各地区連盟より2名

二、会長は9名以内の理事を委嘱することができる

第12条(常務理事) 常務理事は理事会に於て互選し会長これを委嘱する。常務理事は理事会の決定に従つて常時分掌を処理する内容及び分担は別に定める

第13条(監事) 監事は理事会に於て推薦され、会長が委嘱し本連盟の財務を監査する

第14条(任期) 役員は任期は2ケ年とし再任をさまたげない

但し補欠役員は任期は前任者の残任期間とする

○：第3章・会議：○

第15条(会議) 本連盟の会議は理事会、常務理事会とする

第16条(理事会) 理事会は本連盟の最高議決機関である

理事会は全理事をもって構成し、定例理事会と臨時理事会とする。定例理事会は全日本教職員選手権大会の前日と2月中旬臨時理事会は会長が必要と認めるとき招集する

第17条(常務理事会) 常務理事会は理事長及び常務理事で構成し必要に応じて理事長が招集する

第18条(権限) 理事会に付議される事項は次のとおり

一、予算の審議。二、決算の承認。三、事業計画。四、規約の

廃改。五、役員承認又は決定
六、その他の重要事項

第19条(議事) 理事会の成立は理事の過半数(委任状を認める)の出席を必要とする
理事は出席理事の過半数で決定する。会議の議長は会長がある

第20条(登録) 本連盟の登録は日本協会の登録規定による

第21条(経費) 本連盟の経費は次のものをあてる
一、負担金(各地区連盟)。二、事業収益金。三、補助金及び寄付金。四、その他の収入

第22条(負担金) 負担金は理事会において決定する

第23条(資産) 本連盟の資産は会長が保管する

第24条(会計年度) 本連盟の会計年度は4月1日に始まり翌年3月31日に終る

第25条(常務理事分掌) 本連盟の常務理事の分掌は次のとおり
一、庶務部。二、財務部。三、審判部。四、競技部。五、指導部。六、調査統計部

第26条 本規約は昭和44年4月1日より施行する

実業団連盟理事長は

田中滋章氏に

実業団連盟では、実業団選手権大会会期中に浜田猪三郎理事長の勤務上の都合による辞任を認め、田中滋章氏(名大出、日本協会常務理事、タヨシ産業)を理事長に選出した。田中氏は日本リーグ準備委、愛知協会などで大いに新しいアイデアを盛りこんだ企画を実行しており、その手腕が大いに期待される。

また日本協会には、田中滋章氏と平出一氏(日進商会)を理事として、派遣することに決定した。

田中理事長の話 名古屋に在住する私がこの要職を遂行するのは障害もあるだろうが、平出副理事長(関東実連理事長)が東京での緊急事項は処理してくれるということでお引きうけした。

全日本実連も設立して4年目を迎えるわけだが設立当時と比べて登録チームが増加していない事実などやるべき仕事は山積している

実力的にも、男子は大崎電気(埼玉)を除いては学生勢に対抗出来ないのも問題だ。したがってこの「普及と強化」の2本立て政策を遂行するために「地区実連の設立促進」「男女のリーグ」など思い切った策を積極的に打たねばなるまい。

だが、それ以前にこれまでのメンバーとちがった。若手で弾力性のある役員を選びひとつひとつ着実に成果をあげていきたいと思う

また、在京の後任理事長を育成することも急務と考える。全力を注いで実連正常化につとめたいと思っており、皆さまの御協力をお願いいたします。

日本体協理事会は、2月5日、今夏8月17日から3日間東京の駒沢公園オリンピック記念総合運動場で「第2回日韓高校交歓総合スポーツ大会」を開くことに決めた

と発表した。実施競技は、本誌既報のとおり昨夏ソウルで行われた第1回大会もよう。

国体の選手数は11人

日本協会では今回のルール改正に伴って今年度から各大会の参加人員が増加するとみているが、各大会のうち国体は規格模少が噂されており特例を設けることが決定的となった。

1チームの構成は11人から12人になり、交代選手が5人になったが国民体育大会はむしろ、縮少しているという体協の方針によって選手数を増すというとは非常に困難であり、もし選手数を増すならば、現在行なわれている形の試合は無理になり、チーム数をへらさざるを得ない状況になってくる。

国体は今後小さな県で開催されることが多いため、各競技団体に對する人員の総ワケが決められているために、先に述べたようなことがおこるのであるが、ハンドボールとしては、国民体育大会に限り、一チームの人員は従来通りの11人で行なうことにした。

この措置で、背番号が問題になつてくるが、これは改正されたルール通りに、正規のゴールキーパーが1番、交替のゴールキーパーが12番をつけ、フィールド・プレイヤーは2〜10番の背番号をつけ11番は欠番することが申し合はされた。

新国立競技場にハンドボール場を!!

国立競技場では、東京都北区福付井頭町に予定している総合運動場建設計画の原案を2月14日の評議会で報告した。用地(元兵器補給廠跡II国有地)の払い下げが3月上旬の国有財産審議会で決まれば早急に建設委員会を発足させ整地に着手する意向だ。

建設計画原案によると国立総合運動用地は三万八千方メートルでサッカー専用競技場、総合運動場、体育館、テニスコート、緑地帯が設けられる予定。完成は47年4月。日本協会と東京協会ではこの計画案を重視、その一角に「ハンドボール専用コート」を加えてもらうよう積極的な働きかけを行うことになり、2月5日とりあえず国立競技場・前田充明理事長あて要望文書を送った。

荒川理事長の話 東京オリンピック以後駒沢の施設がかったようにハンドボール専用とはいかず、東京における本拠地を失っていた。

北区に国立競技場が設置されるようならぜひ加えてもらいたいと思う。東京協会と協力して働きかけをすすめるが、学生界(全日本学連・関東学連)なども力をあわせ、日本ハンドボール界全体の運にまで伸ばすことも考えている。

今夏、韓国高校の来日決定

日本体協理事会は、2月5日、今夏8月17日から3日間東京の駒沢公園オリンピック記念総合運動場で「第2回日韓高校交歓総合スポーツ大会」を開くことに決めた

と発表した。実施競技は、本誌既報のとおり昨夏ソウルで行われた第1回大会もよう。

昭和43年度重大ニュース

「中学校学習指導要領案」採用など

球史上、将来にまで記憶されるべき事項を選ぶ本誌恒例の「重大ニュース」を今年度は次のように並べてみた。

(編集部)

①「中学校学習指導要領案」(案)にハンドボール復活(12月)

球界の悲願とまでいわれた中学校体育教材への復活は、12月文部省が発表した「中学校学習指導要領案」に加えられたことにより一気に光明を見出した。

同案は3月中旬に告示、昭和47年度から全面的に実施されるが、ハンドボールは保健体育の球技科目として個人的機能・集团的機能・ゲームなどを指導する。日本協会ではハンドボールの教育的効果が再認識されたことを喜ぶとともに年少層への競技普及にも大きな期待がかけられるとしている。

②新会長に田村正衛氏(2月)

昭和42年12月、鈴木前会長の退任以来、空席となっていた会長長の座に、2月の定例評議員会で、田村正衛田村紡績社長が決定した。明年の世界選手権、ミュンヘン

のオリンピックと重要な行事が山積している斯界だけにその手腕が大いに期待される。

③第4回世界女子7人制選手権流会(9月)

12月モスクワなどで行われる予定の女子世界選手権は8月に起きたソ連軍のチェコ侵入事件など国際状況に影響され、9月のIHF総会(荒川理事長出席)で流会が決まった。

日本は昨年の四冠王田村紡(三重)を主力に代表選手も決まり、数回の強化合宿を経て上位入賞有望の声が強かっただけに残念なニュースであった。

④選手強化対策本部が発足(10月)

ミュンヘンオリンピックでの実施決定、来年にせまった第7回世界男子7人制選手権などに備えトップレベルの強化を企ため球史上初の選手強化対策本部が多大な期待のうちにスタートした。初代本部長は荒川清美理事長の兼務となり男子指導委員12名、女子指導委員5名が選任された。2月にナショナルチームを決定。44年度に

はヨーロッパ遠征を行なうことになった。

⑤全日本教職員連盟発足(1月)

教職員界のヨコの連絡機関としてかねてからその設立が望まれていた全日本教職員連盟は、12月の発起人会につづいて、1月中には規約を承認。初代理事長に山田計氏を決定、正式に発足した。

全日本教職員選手権を日本協会と共催するほか、学校体育としてのハンドボール指導・研究などを主に行なう。

⑥大洋デパート(熊本)三冠王スケールの大きい攻防を持ちながら勝運にめぐまれなかった大洋デパートが今シーズン(10月)は全日本総合(8月)、国体(10月)、全日本実業団(44年2月)でみごとに全勝、三冠王を飾った。史上三番目の四冠王のチャンスを逸したのは全日本選抜(12月)の出場を勤務の都合で辞退したためである。

全日本高校選抜選手権(8月)で初優勝した菊池農高は、国体(10月)でも圧倒的な強みを示して優勝。さらに全日本選抜(12月)にも推せんをうけて出場、日本大東京重機などの強敵を退けて初めん選抜制後、高校現役として推して決勝リーグ(ベスト4)へ進み超高校級という定評どおりの活躍をみせた。

なお全日本高校での記録は6試合

合得点76、失点27。国体では3試合得点34失点9という抜群のもの

⑧国体高校部門も選抜・混成の出場認める(10月)

これまで国体種別のなかで高校男女だけは単独チームに限られていたが、今年度から県選抜あるいは二校以上の混成チームによる出場が認められることになった。

さっそく、男女それぞれ5県が選抜混成によって出場をほたし男子では全静岡がみごとに優勝、女子でも2位以下4位までを占めるという成果をあげた。

⑨全日本学生王座決定戦、21年の幕閉じる(12月)

昭和23年以来、学生界最高の大会として各学連の目標におかれていた、王座も、近年は全日本学生選手権の発展で、往時ほどの重みがなくなり、全日本学連では、ここ数年間慎重な審議を重ねて来たが、今年度で終会に踏み切った最後の一戦は12月1日大阪で行われ立教大(関東)が関西大(関西)を降した。21回の王座の行方は関東13(芝工大8、立教大3、日体大、教育大各1)関西8(関学8)。

⑩日韓高校交流再開、下関中央工が韓国遠征(8月)

韓国側の事情などで久しく中断されていた日韓高校交流が、総合競技会の名で復活、ソウルでハンドボールなど7競技が行われた。

ハンドボールは全日本高校で初優勝した下関中央工(山口)を代表として派遣。朝鮮大附属高に18-16で勝ち、大倫高には12-16で敗れた。両国高校ハンドボールの交流は3回目。なお今夏は韓国側が来日して8月東京で行われる予定。

そのほか

▽関東学連創立30周年迎える(5月)▽日本協会、三局設置など機構改革(7月)▽スポーツユニオン、三菱鉛筆と交歓(8月)▽ルーマニア協会コーチ、N・ネデフ氏来日、大崎電気など指導(9月)▽女子学生界拡充へ

宮城協会が20年

宮城協会ではこのほど創立20周年を迎え1月19日仙台市の宮城県スポーツセンターで記念式を行い功労者などを表彰した。同協会は昭和23年6月創立、東北球界の「中心地」として発展、多くの好チーム、好選手を輩出している。

感謝状を贈られた協会関係者(個人)は次のみなさん。

- 阿部来太郎、藤井勝雄、古市慶一郎、木下彰、鎌田常郎、栢沢直司、木村淑郎、松川金七、峯岸義秋、松本隆一、塩沢亮、佐藤敦、角田友三郎、宇野量介、山下忠、(ABC順、敬様略)

も協会役員や強化委員の目、それにTV中継(関東地区)も行われるセレクションマッチとあつては選手も固くならざるを得ない。のびのびとしたプレーがみられず、両チームともなにか遠慮がちだ。

そのためか得点も少ない。前半は要所で得た二本の7MTを活か

第7回男子7人制世界選手権を一年後に控へ懸案であつたナショナル第一次候補選手40名(GK6FP34)が昨年末に決定され、1月21日より6日間代々木の青少年スポーツセンターに於て第一次合宿を行った。

選ばれた選手は特に秀れた技術の持主で外国チームと試合のできる条件をそなえていた。体格面では平均身長1m77cm、1m80cm以上が11名と非常に恵まれ、集つた時は大きいなあと感じたが時間のたつにつれて感じなくなつたことは今後外国選手に対するコンプレックスが薄れるであらう。

検査、測定はX線、心電図、検尿、内科検診機能テスト、心理テストと約40項目にわたつて行い個人が如何なる状態、能力を持ち合わせているか検査測定をした。

技術面は身体操作、基礎専門技術、コンビネーションプレー

した社会人がリードした。

○……後半も同じような展開で進んだが、学生は5分に同点のシュートを決めた東(立教)が、そのあと幸運を一人で背負いこんだような活躍をみせて16分までに連続4得点し10-7と逆転、さらに早川(日体大)の2点連取で20分12-6と大勢を決めた。

試合を行い、期間を通じ理論、気力、体力、技術、試合について細部にわたつて委員が眼を光らせ技術診断、態度診断を行い個人個人の資料をつくりあげ今後の参考と選考の資料にした。特に重点をおいたのはボディ・バランス、パスコントロール、ボールの保持能力、キャッチの正確、シュート能力、個人の防御技術、コンビを組んだときの組織能力、ゲームの展開力判断力、ヘッドワークであつた。

な。なかでもシュートについては記録員を配置しシュート練習、攻防戦試合中の記録を取りシュートの確率を出したので選手は一本も気を許さず気力を充実させて打つたことは非常によかつた。チームのシュート率は約60%であつたが今後はこれを75-80%に上げねばパーセンテージハンドボールが実行できないし勝利も望めたい。

○……試合の性質上、内容的に高いチームプレーを望むのはムリかも知れないが、合宿疲れのせいも全般にスピードがなく、史上最高という長身選手を揃えたわりには迫力も乏しかった。

また、長身選手が攻撃面ではさすがに鋭いプレーを見せたが、守備面では緩慢であつた。

今回の合宿は検査、測定、技術強化、選手選考、国際試合に対抗する色々な点のマスター等と、内容の不馴れと、初回で実体が掴めなつたため計画が立てにくく又練習時間も制限されがちで理論づきも不十分ではあつたが収穫は大いにあつたと思ふ。

選手は勝負の厳しさを味わい、競いあいに打ち勝つていかねばならない。今後第一次、第二次候補選手の入れ替えもやりたいと思ふ

今後の問題
練習計画は1ヶ月おきに強化を行い、その間も一週間に1-2度集つて全日本チームの練習を休むことなく続けてゆきたい。付け焼き刃的な練習は絶対に許されていない。内容についても単なる一辺通りの練習に終らさず、外国チ

第一次合宿を終つて

村田 弘

(日本協会選手強化対策本部委員)

ディフェンスの強化が世界上位への道といわれるだけに、これは今後の大きな課題となる。なおこの試合は複審制で運行された。

○……○……○

『選考試合』にさきがけてコート団では、1月25日午後4時から日本青少年総合センター3階体育館で社会人、学生両チームによるムを仮装した重点的なものにして行きたい。特に日本チームとしての特徴のあるチームに作りあげる決心である。

選手については精神力の養成、特に勝利に対する執念と、ゲーム根性を身につけること。次に一時間中走り続けるなど、スケールの大きな試合を続けてもへばらないスタミナを養成したい。技術面は其礎の正確さと強化、スタートダッシュによりスピードの強化、体格の大きい一対一の勝負に強い外国選手に対し日本の一番不備な守備力の強化である。個人の守備力をつけた上で守備の組織力を生かし、攻撃にフォロイメイションがあるように守備にもフォロイメイションをつくらねばならぬ。守備練習は地味で面白くない、すぐに嫌気がさしてしまふが、日本が8位以内を目ざす大きな問題点となるだろうから、口先選手強化対策本部』

レギュラー・マッチ(非公開)を行った。

全日本社 21(9-10) 全日本学生 12(9-19) 生

【得点者】▽社会人Ⅱ近森5、飯田、近藤各4、福井、市原各2、井上、加藤、木野、西村各1

▽学生Ⅱ東、井上、藤中各3、早川、平岡、斎藤各2、野田、中井明石、植木各1

女子

男子

大洋三冠王大崎が九連覇

第9回全日本実業団選手権大会

第9回全日本実業団ハンドボール選手権大会は2月8日、12日の5日間、横浜市文化体育館、同公園体育館の両会場に男子30、女子8、計38チームが参加して行なわれた。

男子は、トーナメントで行なわれ大崎電気が準決勝で常盤工業にくいさがれたほかは順当に勝ち進み、9連勝を飾った。

一方、女子は、選抜方式で行なわれ四強の激突となったが、期待された三菱、大崎両チームに元気がなく、大洋テパートと田村紡が無傷のまま最終日に当り、大洋は前半リードされながらも、後半も以前の粘りと攻撃力で逆転し2年ぶり3度目の優勝、全日本総合、国民体育大会に続いて、三冠の遺業をなしたげた。

大阪ガス、神鋼と接戦

男子 トーナメント

▽1回戦	24	(159)	7	12	武田薬品
本田技研	(三重)				光(山口)
日本鋼管	29	(1613)	8	14	日立製作
京浜(神奈川)					所日立
富士レジン	23	(1211)	9	18	京都信用
ン(兵庫)					金庫
大阪ガス	17	(116)	8	16	神戸製鋼
(大坂)					(兵庫)
日進商會	33	(1716)	11	21	大同製鋼
(神奈川)					(愛知)
三菱レイ	21	(1110)	8	14	金沢市役
ヨシ大竹					所(石川)
(広島)					
常盤工業	29	(1712)	11	18	安田生命
(岐阜)					(東京)

以上横浜文化体育館

住友化学	19	(910)	8	14	自衛隊勝
菊本(愛媛)					田(茨城)
北陸電力	30	(1713)	7	14	タヨシ産
(福井)					業(愛知)
セントラ	18	(99)	8	12	丸善石油
ル自動車					(和歌山)
(神奈川)					
千代田印	19	(109)	6	15	日本鋼管
刷機製造					福山(広
(東京)					島)
川崎車輛	19	(910)	4	13	日本発条
(兵庫)					(神奈川)
富士製鉄	24	(1212)	10	13	宗形製作
名古屋					所(大坂)
(愛知)					
三菱油化	23	(1211)	8	19	日本原子
(三重)					力研究所
					(茨城)

以上横浜公園体育館

○……文化体育館会場・一時的な

【男子】	優勝	大崎電気
【女子】	優勝	大崎電気
	準優勝	三菱
	3位	大崎
	4位	大崎
	5位	大崎
	6位	大崎
	7位	大崎
	8位	大崎
	9位	大崎

経過の試合が多いなかで、大阪ガス×神戸製鋼戦はもつれて面白かった。

前半神戸はよく走り、大田、梅田、沖津らの活躍で優位に立ったが、大阪は後半、スローペースから好機を恵美が巧く活かし8分9

19と追いついた。一進一退から大阪は10分、16分(7MT)、17分と相手ミスに乗じて3点をとり

1412と逆に主導権を握った。しかし神戸も友広のゲットなどで23分には1414と粘り、その後

1点づつを入れあって延長が予想されたが大阪は28分辻野、29分恵美がセットからの変化で決定的な2点をあげ1715、神戸必死の反撃を29分20秒梅田の1点におさえ

て辛くも逃げこんだ。本田技研×武田薬品は武田が10分512とリードする出足のよさを見せながら、そのあと後半6分まで無得点という貧攻大下の巧技を軸に追いあげた本田にあっさり逆転を許し、ずるずると敗れてしまった。

○……富士レジン×京都信金は、富士レジンが立ちあがり狩山、河野らの速攻で一気に6点をもぎとってペースを握り、その後はとられたらとり返すという余裕のある試合ぶりで押し切った。

京都はエース福井が12点をたたき出す活躍を見せよく粘ったものの、スタートでの失点があまにも大きすぎた。

三菱レ×京都市役所は116とはなされた京都が、後半2分北野の連続ゲットから追撃し、10分には1点差。追はれながらも三菱レはゆとりをみせ20分1412から相原の活躍で再び差をあげ制勝した。そのほか有力といわれた日進商會、常盤工業は順当勝ちし、接戦が予想された日本鋼管×日立は鋼管が地元の声援に依って快勝。

○……公園体育館会場・緒戦の住化×自衛隊勝田が白熱した。前半15分までに住化は612とリードし、25分には914と順調に点差をあげた。しかし、ここで一息ついたために勝田の反撃にあい29分には918とおいこまれ、29分30

秒加藤のゲットでどうにか余裕をもって前半を終った。後半は、たがいに凡攻から好機をつぶしあい、リードしながらも住化はなかなか試合の主導権を握れず、22分に1513と再びつめよられた。

勝田がこのあともう一押しできたら勝敗の行方は変っていたかも知れないが、住化は23分平野、25分には7MTを白石が慎重に決めて5点差とし安全圏に入った。勝田の成長が賞される一戦だ。

○……好カードと注目された千代田印刷×日本鋼管福山は期待どおりの熱戦となったが前半24分6からの千代田がベテラン青木の連続ゲットなどでリード。青木は後半も10分1018から5点をかせぐ好調で自軍を勝利へ導いた。鋼管は松村らの巧技で終盤持ちあじを発弾しただけに、青木へのマークの甘さが悔やまれよう。

不利とみられていたセントラル自動車丸善石油を退けたのは波乱といってもよいだろう。

特に013とリードされたあと門間らの好シュートで一気に8点をあげた攻撃は鮮やかだった。劣勢となった丸善は反撃の氣勢もあらぬままその後は散発的に得点したにとどまった。

そのほかは順当な結果だったが宗形を一蹴した富士鉄名古屋の攻防は去年よりいちだんと迫力をましますスタンドの関心をかっけていた。

富士鉄、川崎車輛に快勝

▽2回戦

住友化学	20	(137-11)	8	北陸電力
菊本	16	(4-4)	10	福井支店
千代田印	16	(12-6)	10	セントラル自動車
刷機製造	38	(1820-118)	19	川崎車両
富士鉄名	34	(1915-7)	12	三菱油化
古屋	30	(1515-12)	18	富士レジ
三景	23	(149-2)	7	本田技研
(東京)	16	(8-3)	10	三菱レー
	16	(8-7)	10	常盤工業

以上横浜文化体育館

日本鋼管	34	(2014-107)	17	大阪ガス
京浜	30	(1515-12)	18	日進商会
大崎電気	23	(149-2)	7	
(埼玉)	16	(8-3)	10	
常盤工業	16	(8-7)	10	

以上横浜公園体育館

○……2回戦は両会場とも波乱なく進んだ。

住化菊本×北陸電力は北陸が2分笹島のロングシュートで好スタートをきったが、その後ディフェンスを堅めた住化の前になすすべを知らず、住化の加藤、白石を主体とした攻撃に着々加点され前半で試合を決められた。その後も住化は加藤の好配球から、ポストプレーを中心とした攻撃で加点し勝った。

千代田×セントラル自動車は前半4-4と一見好試合の感はあるが、内容は極端なスローペース。後半、青木の連続ゲットで千代田

のものとなった。

富士鉄×川崎は点差こそ開いたが面白い試合であった。富士はキビキビした動きで試合を進め、鋭いパスを基調にしたポストプレーで高橋、杉野、黒岩、伊藤の4人で前半20点をたたきだした。川崎も高井を中心によく攻めたが、富士の得点力との差は大きく、大差をつけられた。

後半も富士鉄は快調にとぼし、38点という今大会の最高得点をつたきだした。三景も三菱油化の挑戦をかんとんにしりぞけ、準々決勝にすすん

大崎・住化・常盤・三景が勝ち進む

▽準々決勝

大崎電気 23 (149-4) 6

日本鋼管 14 (1-2) 6

得000000000033

【湯折】鈴木 鈴木 鈴木 鈴木

【GK】審判員

【FP】審判員

【大福下井西近片飯竹旗近谷佐

前半17分までは、鋼管は良く走り、桜井が6分、9分、16分と得点をあげ、常に大崎に先行してい

だ。

一方、横浜公園体育館では、もっとも期待された常盤工業×三菱レイオンは、三菱が先行したが、前半14分をすぎると、常盤は高橋の連続ロングシュートと7MTで17分には4-2とリードその後も山田大野が加点して、前半8-3と5点差になった。後半、よく大竹は追ったが、前半の失点は大きく、ついに上位進出ははたせなかつた。

他の三試合はいずれも予想通り日本鋼管、大崎電気、日進商会が大差で勝利を握り、それぞれ準々決勝に進出した。

20分を過ぎる頃から、近森を中心に加点し、9-4と5点差にした。後半になると、鋼管は疲れが出て、開始早々から、大崎に連続ゲットを許し、点差は開くばかりであった。大崎は、メンバーを入れかえながらも、着々と加点し、一方的に鋼管を押しまくった。

日本鋼管の健斗が賞される一戦であった。

住化菊本 24 (113-106) 16

得0 52010503

【千福】青 宮梅山近木田

【GK】審判員

【FP】審判員

【住】原代剛野井嶺藤山海石田

【注】季成神金平松長加北落白上

得00500002705550

住化はセットオフエンスから着実に、守りのゆるい千代田陣をポストプレーで攻め、前半15分には7-0と一方的な試合とした。その後千代田も青木を中心として、得点をかえしたが、一人ずつが切りこみ、チームとしての動きがほとんどみられず、青木をマークされるれと、どうにもならず、点差を拡げられた。

後半に入っても、同様な動きで点差が開き、後半15分までに住化は6点をあげ、19-8と大差をつけた。その後、安心したためか、ミスの多くなった住化の攻撃を千代田はよくつき、15分をすぎるともできなかった。

千代田は練習不足のためか、ハンドリングが悪く、一人ずつがバラバラな動きをし、加えて、もどきも悪かったため、大差になった。

常盤工業 20 (128-17) 21

得00390430001

【常盤】鳥橋井田村野藤金

【中】高安山鳥大伊吉

【GK】審判員

【FP】審判員

【進】柴石本村田鳥屋能瀬橋沢目

【日】大正大奥村永古生小北米夏

得004001100130020

成長が大いに期待されているチーム同士の試合。前半10分すぎまで同様の得点経過で進んだが、その後は山田が好配球、自からも決め5連続得点をあげ、ワンサイドになりかけたが、日進も正本らのサイドシュートが決り、追いあげ1点差で前半を終了。

後半に入ると、常盤の長身選手高橋のシュートがさえ、着々とリード。高橋のシュートは打点が高いため、どうしても防ぐことができなかった。日進のオフエンスには、工夫がなく、わずかに個人技で対し、しかもシュートミスが非常に多く、これでは、山田のフェイントからのパス、シュートを軸にした常盤の攻撃に対することはできなかった。日進はチームプレー、勝負をつけるタイミングを学ぶべきであろう。

三景 25 (16-5) 10

富士鉄名 9 (9-5) 10

得0001244561002
 景牧野村名間 梨藤藤原原形
 【西小竹江外 神 高内伊山河尾
 GK (審判 藤佐)
 富士鉄はよく戦ったが、昨日の
 相手と異なり、強者三景が相手で
 は勝手が違い散発的にか、得点
 はあげられなかった。

三景は、開始早々、内藤、江名
 と連続得点をあげ、ベースを自己
 のものにし、その後も多彩な攻撃
 で、着々と加点していった。加え
 て、富士鉄のミス、パスカットを
 タイミングの良い速攻に結びつけ
 て、増々点差を上げた。守っても
 尾形がフィールドに出たあとに入
 った小野、西牧の両ゴールキーパ
 ーの好守もあり、富士鉄の得点を
 許さなかった。富士鉄は三景がメ
 ンバーをかえ、ややベースをおと
 した時に得点するだけであった。
 しかし、大差をつけれながらも
 憶することなく、小気味よいテン
 ポの早い攻撃を元一杯行なった
 富士鉄の試合ぶりに好感がもた
 れた。(藤本)
 ▽準決勝
 大崎電気 20 (146 | 8) 14 常盤工業

得0002053004
 盤辺 島橋井田村野藤金
 【渡 森 中高山鳥大伊吉
 GK (審判 中森)
 本里上村藤山田野野崎藤森
 【大福下井西近片飯竹旗尾近
 得00542003300012
 前半、常盤は小さくボールをよ
 くまわして、山田につなぎ、山田
 独特の鋭いシュートがよくさまり
 1人で5点をあげ、8-6とリ
 ドして、前半をおわった。

後半、大崎は山田をマークする
 作戦に出、これは成功したが、代
 って、吉金が活躍をし、よく1人
 で4点をあげた。大崎は個人技に
 たよるだけであり、中々点差が
 められず、あわやと思われた。17
 分には、13-10と3点差であった
 が竹野が入り、その後の7分間に
 8点を連続ゲット一気に逆転し
 た。この大崎の攻撃ぶりは見事で
 あった。竹野のタイムリーな得点
 大崎、三景を全くよせつけず
 ▽決勝戦
 大崎電気 24 (131 | 12) 17 三景
 得0006015100004
 景牧野村名間 梨藤藤原原形
 【西小竹江外 神 高内伊山河尾
 GK (審判 藤佐)
 本里上村藤山田野野田藤森
 【大福下井西近片飯竹旗太佐近
 得0040409050011004
 24 (1) 7MT (1) 17 景

とチームリードは光っていた。
 三景の誇る若手のシュート陣は
 大崎のディフェンスに封じこまれ
 とさおり江名の見せるステッピン
 ユートで点を返すだけでは、点差
 は開くばかりであった。
 大崎はカットあるいは、キーパ
 ーからの速攻に加えて、近藤
 近藤、井上らが多彩な攻撃から、
 着々と加点して、前半終了
 時には、11-5と6点差をつけて
 大勢を決つた感があった。
 後半に入っても、大崎は次々と
 加点し、攻撃の手をゆるめず、10
 点差をつけ、ほとんど試合を決め
 た。

住化は今少し、相手の動作にこ
 だわらず、思いきった試合運びを
 していたらと残念に思う。
 (岡田審判員)
 三景がどこまでやるか大いに期
 待された一戦。三景は快調に30秒
 尾形がシュートを決め、とびだし
 たが、4分近藤、5分飯田とすぐ
 に返され、6分に高梨がゲットし
 たが、それ以後、三景の高梨、外
 間、神らが放つミドルシュートは
 すべて、長身のミドルシュートの
 手に当り、そこから大崎の速攻
 を招いてしまった。

その後、三景は大崎のメンバー
 チェンジの間隙をついて、尾形、
 高梨、江名があるいは速攻、ある
 いはミドルとシュートを決めて、
 追ったが、大崎も加点をするので
 差はさしてつまらなかった。
 三景のポストプレー、ミドルシ
 ユートに完全に封じこんだ大崎の
 長身ディフェンスの勝利というこ
 とであろう。このディフェンスか
 ら次々に速攻を出されるのでは、
 三景が大差で破れるのも無理から
 ぬ話であろう。大崎は9連勝(第
 1回以来この大会で39試合全勝)
 を飾ったが、早く実業団にも大崎
 をしのぐチームができてほしい
 ものだ。(藤本)

日本ハンドボール協会検定球

新製品 / チェコ型

タチカラ株式会社

東京 大阪

東京重機、三菱鉛筆に惜敗

女子予選リーグ

田村紡 22 (14 | 2) 6 大洋紡 (三重) (8 | 4) 4 (岐阜)
 東京重機 15 (9 | 3) 7 大洋紡 (6 | 4) 4

▽A組

三菱鉛筆 7 (3 | 3) 6 (東京重機 神奈川) (4 | 3) 6

立ちあがり重機は2分山本3分牧野のゲットで2-0とし興味をもたせた。三菱は重機デイフェンスの当りに苦しみながらも10分7MT(落合)、16分小田島で追いついた。重機は20分鷺谷の巧技で再び先行したが、三菱も23分落合がセットから巧く切りこんでタ

勝負をかけた後半、互いに固くなり、攻め口がつかめなかったが元氣いっぱいの重機は8分と11分当たっている鷺谷が鮮やかにシュートを決めて5-3とあげ、12分1点を返されたものの15分牧野のゲットで2点差を守った。このあたり三菱は顔色なかつたが、16分姫野が豪快なシュートを決めてから動きが活発となり、20分の7MTを姫野が成功し同点、22分再び7MTを姫野が落ちついて決めやつとの思いで逆転、辛勝した。重機はまったく惜しい星をおとしたものだが、それにしても三菱の動きの鈍さはいただけでない。

(杉山)

試合消化力の差がはっきりとあらわれ、重機は序盤4-0と速攻ペース。大洋紡は厚い重機の守りにあって単発のシュートをはなつだけ。後半になってようやく走りかみえたものの重機も好機を確実に活かして夜気なつた。大洋紡はボールコントロールにも一工夫欲しい。(森審判員)

田村紡 9 (3 | 1) 5 三菱鉛筆 (6 | 4) 4

(この試合は決勝リーグに適用)

得00200023000110
 【美上村好谷林水 開信林毛 田辺 辻 吉渡若三】
 【渡坂種 渡水小清 審判員(藤田麻加)】
 GK 審判員(藤田麻加)
 菱 田庄田木見合洋川房部野鳥 井 木 木 田 田
 [三吉本三鈴蓮落佐江佐阿姫小得000001000000040] 5 (0) 7MT (1) 9

三菱は、すっかり走り忘れてしまい、いたずらにボールが廻るだけ。得点機すらつかめない。田村紡も甲村が負傷、水谷が未整調とあって若手を起用したためパスのタイミングが乱れ、得意のクイックプレーがしめり勝ち。清水の個人技で優位に立ち、後半はサイドからのゆきぶりで15分

8-2と勝利を確実にしたが好調というにはほど遠かった。三菱は最後の5分間に姫野が3本のロングシュートを決めたが焼け石に水内容のない試合に絡始した。

三菱鉛筆 15 (8 | 0) 2 大洋紡 (7 | 2) 2

(杉山)

三菱が昨日のゲームと違って、動きが良くなれば、大洋紡はともその相手ではなく、速攻をおりませ、鈴木、江川、姫野、小田島が着々加点し、差を拡げて、一方的な試合にしてしまった。

部結成以来の浅い大洋紡は有望新人を多くかかえているので、今後の健闘を期待したい。

(岡前審判員)

田村紡 18 (17 | 2) 5 東京重機 (11 | 3) 5

今大会、よくスピードに乗り出した東京重機の健闘でゲーム内容は大変充実したものであった。

一方、田村は選抜の時とは異なり、良くスピードに乗り、持ち前の早い動きで着々と点差を拡げていった。特に小林の復調は大きな戦力となっている。

重機は試合運びと得点になるチャンスをつかみ方がまずく、これが今後の研究課題になろう。この点さえ改善されれば、四強とわたりあえる日もそう遠くではないであらう。

△の健闘がたたえられよう。(岡田審判員)
 (A組順位) 一位田村紡3勝、二位三菱鉛筆2勝1敗以上決勝リーグへ、三位東京重機1勝2敗四位大洋紡3敗
 日本女子リーグは45年度から? 全日本実業団連盟がかねてから提唱している「日本女子リーグ(仮称)」設立問題は、2月10日の同連盟役員会で今後も実現への努力をつづけ日本協会と折しように進めることが申しあわされた。
 日本協会では、昭和45年度から全日本大会の整理、流合シーズン制を確立するプランがあり今秋までにその具体案をまとめるが、「日本女子リーグ」についてもそれと同時に検討する模様。したがって同リーグは早くても昭和45年度からの実施となる。
 なお、田中実連理長は「来年いきなり日本リーグというわけにもいかないで、今年度内に女子実業団のトップクラスを選抜した大会「日本女子リーグ戦」を開きたいと思う」と語っている。



ミカドハンドボール

日本ハンドボール協会公認球



ミカド商會

東京・豊島・巣鴨・7丁目1696
 TEL (941) 2635・6592

大洋デパート、多彩な攻撃を示す

▽B組

大崎電気 25 (18-11) 3 東北宗形 (埼玉) (製作所) (福島)

なだれこむような大崎の速攻に初出場の宗形は圧倒され前半15分で12-1と大勢が決まった。

しかし宗形は最後まで試合を捨てず、特にGK木桶の奮闘が目立った。

大洋デパート (岡田審判員) (熊本) 22 (11-10) 2 プラザ1 (工業) (愛知)

大洋デパート 10 (5-3) 6 大崎電気 (この試合は決勝リーグに適用)

得002130130000 原部水 辺場枝尾宅中田

【小安垂 渡射下枝三田島】 GK (判野前 審佐岡)

【崎田藤川木林幡崎田野野浦】 保久日向

大川山加早鈴栗木山久中三日 得0012200000010

開始50秒、インナーセプトから20mの独走でゲットという鈴木得意のプレーで大崎は先制したが、

そのあとは大洋の粘り強いディフェンスを破れず18分まで無得点。

この間に大洋はセットから多彩な攻め口を見せ11分枝尾が、12分には左45度から渡辺が糸を引くようなロングシュートをばし逆転、

16分にはフリースローから枝尾の巧技で3-1と優位に立った。

大崎は、18分7MT (日向野) に成功したものの20分をすぎて再び大洋の攻撃を許し、2点差をつけられ反撃の期待された後半も逆に2分、6分、10分に失点、8-3と望みを断られた。

大洋はポストプレーが封じこまれると、渡辺、枝尾らのシュート力を活かした中距離攻法に切りかえるなど巧い試合運びを見せ、フリースローからのチャンスのつかみかたも研究のあとがみえた。

大崎は早川、鈴木がマークされて動きが鈍り、しかも若手に全日本選抜時のような精彩がなく、点差以上に大洋が押しまくった試合だった。

ブラザ1 (10-1-4) 11 東北宗形 (製作所) (杉山)

工業 20 (10-1-7) 11 東北宗形 (製作所)

前半15分までは一進一退。5-4と一歩リードしたブラザ1は、16分朝倉のゲットを口火に一気にスパート、早いつぶしからマイボールを得て連続5点、6点差をつけ前半を終った。

宗形は後半伊賀、永岡の活躍で13分には10-13まで追いあげたが試合の主導権を奪うことはできず

そのあと井上の好リードを軸としたブラザ1の攻撃を許して敗れた。

初出場同志らしい気合のはいった好試合といえよう。(佐分審判員)

大崎電気 17 (10-1-2) 3 工業

大崎は開始早々、早川がゲットし、好スタートをきり、以後、日向野、三浦、鈴木と連続ゲットし試合の大勢を決めた。

ブラザ1工業は大崎のスピードとよく対等にゲーム展開をしたが最後のシュートに、決定的な力がなく、得点には結びつかなかった

後半に入り、ブラザ1工業はスタミナ不足から、大差をつけられた。

大崎は後半もよく走り、ブラザ1のミスを得点に良く結びつけ快勝した。大崎は鈴木が良く6点をあげ、活躍した。

強力チーム大崎電気を相手に最後まで、良く食い下り、ゲームを捨てずによく斗ったブラザ1工業の健闘は賞されてしかるべきである。(佐野審判員)

大洋デパート 17 (10-1-2) 3 東北宗形 (製作所)

大洋は、30秒、下枝、1分、田中と得点をあげ、スタートは快調であった。宗形は5分、伊賀がゲットし、2-1としたが、大洋はこのあと、島田がよく4点を連続してあげ大勢を決めた。その後も大洋は米、田中、米、島田と得点を重ね、宗形の反撃を永岡の1点に押え、10-2と大差をつけた。

後半に入っても、大洋の攻撃はゆるまず、渡辺3点、下枝、島田が各2点と7点をあげた。大洋は控選手が場を与えられ、良く活躍し、大差をつけた。

両チームの技術の差は大きく、試合は終始、大洋ペースで試合が進んだ。

東北宗形の技術向上が望まれるところである。また、この試合に見せた大洋のブロックプレーは特にすぐれていた。(佐分審判員)

B組順位 一位大洋デパート3勝、二位大崎電気2勝1敗以上決勝リーグへ、三位ブラザ1工業1勝2敗、四位東北宗形製作所3敗

この結果、決勝リーグは大洋デパート、田村紡績、三菱鉛筆、大崎電気の四強で争われる形となった。この組合せは、今シーズン、三回目、田村の尻上りの快調さが眼についていた。また大洋の拔群のコンビプレーとシュート力が眼だった。それになし、選抜に優勝し、その力が上昇していると思われた大崎電気、地元の声援もありこの大会はと期待された三菱鉛筆の両チームの元気のなさはいささか期待はずれであった。

この結果、決勝リーグは大洋デパート、田村紡績、三菱鉛筆、大崎電気の四強で争われる形となった。この組合せは、今シーズン、三回目、田村の尻上りの快調さが眼についていた。また大洋の拔群のコンビプレーとシュート力が眼だった。それになし、選抜に優勝し、その力が上昇していると思われた大崎電気、地元の声援もありこの大会はと期待された三菱鉛筆の両チームの元気のなさはいささか期待はずれであった。

この結果、決勝リーグは大洋デパート、田村紡績、三菱鉛筆、大崎電気の四強で争われる形となった。この組合せは、今シーズン、三回目、田村の尻上りの快調さが眼についていた。また大洋の拔群のコンビプレーとシュート力が眼だった。それになし、選抜に優勝し、その力が上昇していると思われた大崎電気、地元の声援もありこの大会はと期待された三菱鉛筆の両チームの元気のなさはいささか期待はずれであった。

この結果、決勝リーグは大洋デパート、田村紡績、三菱鉛筆、大崎電気の四強で争われる形となった。この組合せは、今シーズン、三回目、田村の尻上りの快調さが眼についていた。また大洋の拔群のコンビプレーとシュート力が眼だった。それになし、選抜に優勝し、その力が上昇していると思われた大崎電気、地元の声援もありこの大会はと期待された三菱鉛筆の両チームの元気のなさはいささか期待はずれであった。


この結果、決勝リーグは大洋デパート、田村紡績、三菱鉛筆、大崎電気の四強で争われる形となった。この組合せは、今シーズン、三回目、田村の尻上りの快調さが眼についていた。また大洋の拔群のコンビプレーとシュート力が眼だった。それになし、選抜に優勝し、その力が上昇していると思われた大崎電気、地元の声援もありこの大会はと期待された三菱鉛筆の両チームの元気のなさはいささか期待はずれであった。

日本ハンドボール協会公認球

一番広く使われて居る!

サービス部
新宿区新宿2丁目電停前
TEL (34)2979・1016

望月運動用品KK
東京都墨田区横川橋4丁目6
TEL 本所 (622) 0746



大洋2点差を逆転、優勝す

三菱、大崎を降し、三位を獲得

女子決勝リーグ

大洋デパ 6(4-10)4 三菱鉛筆
1ト 214

得0000000000000040
【田庄田木見合洋川房部野島

【吉本三鈴蓮落佐江佐阿姫小
井 井 木 木 田 田

【原部水 辺場枝尾宅中田本
小安垂 渡射下枝三田島坂

得00102102000000
6 (1) 7MT (1) 4

には枝尾が追加点をあげ、4-10とし、一方的な試合となった。

後半に入っても、三菱の攻撃は前半と同様にゆつくりしたペースで、姫野にフリースローなどから打たせ、4分と12分に決めて、やや面白味がでてきた。ボールはほとんど三菱がもっており、大洋は攻撃の時間が少なく、攻撃に入っても、守備の時間があまり長いので、完全にペースを狂わせられたようであった。

しかし、14分、15分に枝尾、射場が連続ゲットして、ダメを押し

た。その後もゆつくりしたペースの試合に終始し、三菱は姫野が2点を返しただけにとどまった。

この大会、三菱の不調ぶりは全くひどく、攻撃の芽が全くつかめないような状況であった。調子が良い時には、非常に強力チームであるが一旦、歯車がかみあわなくなる、どうしようもなくなくなるのが、三菱鉛筆である。

大洋もその三菱ペースにすつきりはじめ、日頃の歯切れの良い攻撃が影をひそめてしまったのはうなずけない。

得点差の割には、内容が乏しい凡戦であった。

田村紡績 15(7-16)12 大崎電気

【美上村好谷林水村開信林毛
田辺種 渡水小清吉渡若三
渡坂種 渡水小清吉渡若三

【崎田藤川木林幡崎野野浦尾
崎田藤川木林幡崎野野浦尾

【大川山加早鈴木山中日三寺
得00035100000021

12 (0) 7MT (3) 15

大崎は開始すぐ鈴木がゲット、

次いで、6分20秒鈴木がまたゲット、田村も7分に清水、8分に種村がゲットして、2-12のタイ、大崎は8分30秒にゲット、田村も渡辺信がゲット、3-13となる。

試合はとりつ、とられつ、大崎はミドルと切りこみで、田村は持ち前の早い動きからのポストプレー

それにフォロウする動きとそれぞれがもち味を充分に生かした好試合となった。

20分をすぎたから、両チームとも得点がとまったが、田村は24分30秒に水谷がゲットして、7-6にして前半を終了した。

後半に入ると、種村が左サイドの得意の位置から、ミドルを2本たてつつけに決め、3点差とした

復調は明るい材料であった。田村紡は鋭いタテの切り込みが復活し

それに若手の渡辺信、若林がチームにとげこみ、良い動きをしていた。大崎は中野の負傷が大きな痛

手であり、またピンチ7MTに出てくる日向野が不調であったのも

より試合を苦ししくした。

両チームとも充分なスピードに

のり、とりつ、とられつ、のシーン

ゲームを展開し、ハンドボールらしい興味深い試合を展開して

れた。久しぶりに見る好試合であった。

三菱鉛筆 13(7-12)5 大崎電気
得0001100200063

【田庄田木見合洋川房部野島
井 井 木 木 田 田

【吉本三鈴蓮落佐江佐阿姫小
井 井 木 木 田 田

【崎田藤川木林幡崎野野浦尾
崎田藤川木林幡崎野野浦尾

【大川山加早鈴木小栗木山寺三
得00110001000025

5 (0) 7MT (5) 13

この試合、今大会期待されながら不調だった三菱はその汚名を一

気にけしとばすような動きを見せた。この動きがもう少し、早く出

ていたならば惜しまれる。

開始早々、三菱は小田島がゲットし、これですつかりペースに

つた。3分40秒には、連見がゲットした。大崎はとうしは、連見が

昨日のような動きが全く見られな

い。その後も、三菱は姫野がマークされたが、他の選手が実に良く

動き、大崎ディフェンスが動きに

つきまされず、手を出してとられた

7MTを姫野が着実に決め、ます

ます自己のペースを確立してい

た。前半7-12と5点差で三菱が

とり、全く優位になった。

後半に入っても、三菱の動きは

変らず良く、4分小田島が、5分

30秒に姫野が7MTを決め、7点

差とし、絶対的な優位を占めた。

大崎は散発的にしか、得点を返

すことができず、僅かに7分40秒

に加藤、15分30秒、16分50秒に

日向野が連続ゲットしただけであ

った。そのあとも鈴木、小田島、

野とゲットし、快勝した。

大崎は三菱に先手、先手と攻め

こまれ、浮き足だち、コンビが悪

くなり、パス、シュートともに

ミスが続き、それが命とりとなつた

三菱はこれまで、前半に差をつ

ければと思う。(佐野審判員)

大洋デパ 11(4-16)9 田村紡績
1ト 713

得0032000100120
【美上村好谷林水村開信林毛

【田庄田木見合洋川房部野島
井 井 木 木 田 田

【崎田藤川木林幡崎野野浦尾
崎田藤川木林幡崎野野浦尾

【大川山加早鈴木小栗木山寺三
得00110001000025

5 (0) 7MT (0) 9

大崎は散発的にしか、得点を返

すことができず、僅かに7分40秒

に加藤、15分30秒、16分50秒に

日向野が連続ゲットしただけであ

った。そのあとも鈴木、小田島、

野とゲットし、快勝した。

大崎は三菱に先手、先手と攻め

こまれ、浮き足だち、コンビが悪

くなり、パス、シュートともに

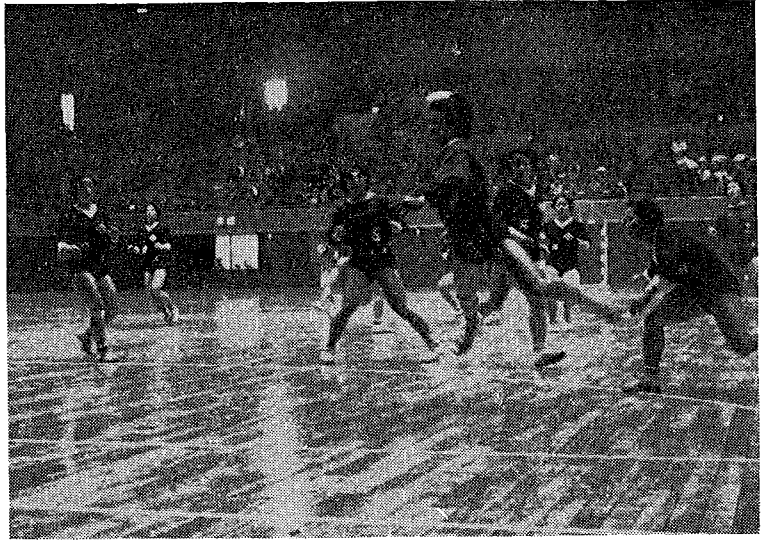
ミスが続き、それが命とりとなつた

三菱はこれまで、前半に差をつ

ければと思う。(佐野審判員)

大洋デパ 11(4-16)9 田村紡績
1ト 713

得0032000100120
【美上村好谷林水村開信林毛
田辺種 渡水小清吉渡若三
渡坂種 渡水小清吉渡若三



女子決勝リーグ
田村紡—大崎電気



女子決勝リーグ
大洋デパート—三菱鉛筆



男子決勝
大崎電気—三景戦

大学の日韓交流も再開か

韓国協会からこのほど全日本学連西敏郎会長あて「今年6月に日本の大学チーム(男子)を招待したい」という連絡がとどいた。韓国側では昨年来、日韓大学交流の再開を熱望しており、今回の計画が実現されれば、今後はたが

いに招待しあう構想があると伝えられている。

なお、日韓における大学交流は昭和36年秋に日体大男子が招待を受けて訪韓、38年6月には日本協会と全日本学連が韓国学生選抜(男子)を招へい全国各地で6戦を行っている。

愛媛協会新役員決まる

昭和44年度は日本協会をはじめ各組織とも役員改選期にあたっているが、そのトップを切って愛媛協会がこのほど次のように新人事を発表した。

▽会長 梶浦暉▽副会長 藤田照明▽理事長 越智武▽常任理事

山崎幸夫、河本武夫、玉田貢

各地区学連新役員

▽関東▽会長 西敏郎▽理事長 田中秀夫▽審判長 遠藤健次▽委員長 城田肇(日体大)

▽東海▽会長 梅村清明▽理事長 藤松博▽審判長 宇津野年一▽委

員長 梶川住孝(中京大)
▽九州▽委員長 大木新博(西南学院大)

ハンドボール選手の

体力測定実施報告(2)

技術資料調査専門委員会

B、機能面(1)

機能面(1)は機能的種目の中の①、即ち筋力と敏捷性を取り上げて、報告することにする。筋力を鍛えるということは、体を使えば使うほど、筋力の働きがよくなるという事である。

これは、一口でいえば間違いないことであるが、体の使い方のよしあしによって、体の働きの発達にも違いが生ずることは、当然である。

体を使う方法が、わるければ、疲労だけがなはだしくのこり、発達も少なくなる。

使い方がよければ、疲れは少なく発達がめざましい。

筋力の発達と練習との関係は、どのようになっているのであらうか。

練習によって筋肉の太さが増すことは、われわれが日常経験することがある。

筋肉の太さは、腕や下肢の周径を測れば、およそその見当がつく。

太い筋肉は大きい力を出すことが出来る。練習によって筋力が増加するのは、筋肉が太くなるためである。

動物実験の結果から、筋力は筋

肉の横断面積に比例することが知られている。

筋肉の横断面積は、いいかえれば、筋繊維の横断面積の合計である。これを前腕の断面積と握力の関係をみると、大体比例関係がなるといふ事がわかる。

この関係は勿論皮下脂肪が多い時には、成り立ちにくい。

又、筋肉が発揮する最大の力、即ち、最大筋力と筋肉が一定の力を持続する時間、即ち持久力とは必ずしも平行するものではない。

運動がすばやく行えるという事は、筋力がすばやく、すみやかに収縮するからである。

これは適切な訓練によれば、筋肉の収縮はすみやかになる。

これには二つの要素がある。一つは筋肉そのものの性質の变化、他の一つは、筋肉を支配する神経系の働きの変化である。

筋肉についてのみ、言うならば、筋肉の力が強ければ強い程、又、筋肉の内部抵抗が小さければ小さい程、筋肉の働きがすみやかに行える事である。

以上の事柄から考え、いかに我々の身体活動の良否が、筋肉の働きによって、左右されているかと

いう事が良く解ると思う。

結果と考察

第一表は、各種目別ごと(中学男女、高校男女、大学男女、一般男女)に、各項目別の平均値及び標準偏差を算出したものである。

それを全国(文部省体育局四十二年三月発表の体力運動能力調査報告書資料)平均値と比較して見た。

ここでは、背筋力しか比較出来ない。但し握力の平均値は全国は左右の値を加えて、二で割ったものである。ここでは、同様の方法で比較検討してみることにする。

敏捷性テストは同様なテスト項目がないのでここでは結果だけで省略することにする。

背筋力は、全国平均値と比較すべての段階に於て優れていることがわかる。

特に男子についてみると、中学より高校の間に著しい、発達を示していることがうかがえる。

それ以後の大学、一般の段階では、発達は見られず、この時期の筋力トレーニングの不足を物語っているのではない。

これを女子について見ると、中学、高校、大学、一般と微力ではあるが、段階をへて発達しているようである。

次に、握力について見ると、前述の方法で、全国平均と比較検討を加えると、中学男子平均三一、六班・全国平均二八、七班・中学女子二二、六班・全国二三、六班・高校男子四三、六班・全国四二、二班・高校女子三一、一班・全国二八、三班・大学男子四七、七班・全国四四、八班・大学女子三一、〇班・全国二八、五班といふことになり、各々男女共、大きな開きはないようである。

ただ、中学女子に於ては、有意差はないが、数字的な面より、少し値が小さい。これは、ハンドボール女子のチーム数が少ないので比較対象にならないのではない。

これをハンドボールの段階別に見ると、男子に於ては背筋力と同様、中学から高校の間に著しい発達を示しており、大学、一般と漸次のびている傾向にある。

女子については、高校より上はあまり発達していない。

敏捷性については全国との比較資料がないので検討は出来ないがこれを各発達段階で見ると、二〇m走については、測定技術の問題もあり、これを解釈するに大きな難点があることは当然とみるが、男子に於て、中学・高校より、大学・一般がよいことが、うかがえる。

女子については、全般的に、大きな変動がないと解釈する。

この種目については今後、検討

する必要がある。

九m三往復走については、男女共、発達段階に於ては、男子五回連続ローリングについて、男子に於ては、高校に良い値を示している。

女子は、大学が、高校男子について、良い値を示している。

第二表は各種別とも項目ごとにレギュラー・メンバーとその他の部員に分けて、平均値及び標準偏差を算出したものである。

各種別とも、総体的にレギュラー・メンバーが優れていることが解る。中学男子に於ては、レギュラー・メンバーと、その他の部員との比較に於て、レギュラー・メンバーが大きな値を示していることは、この時期の発達発育の特徴が出ていることを示しているのではないであらうか。又、中学女子、大学女子、一般女子で筋力測定に於て他の部員がレギュラー・メンバーより良い値を示しているが、これらの値は差がないと見て良い。

第三表は、一般男子と大学男子のレギュラー・メンバーの各項目を形態面と、同様に東京オリンピックのバレーボール日本選抜チーム、バスケットボール日本チームとサッカー全日本六十年、六十一年度候補選手と比較し、又女子については、一般女子と大学女子のレギュラー・メンバーと日本バレー

第 1 表

	中学男子			中学女子			高校男子			高校女子			
	ハンドボール		全平均	ハンドボール		全平均	ハンドボール		全平均	ハンドボール		全平均	
	\bar{X}	SD		\bar{X}	SD		\bar{X}	SD		\bar{X}	SD		
背筋力 kg	117.1	±22.8	98.3	91.6	±20.8	69.9	150.3	±22.4	135.2	107.2	±19.9	82.5	
握力 kg	右	33.0	± 8.6	28.7	23.3	± 7.0	23.6	45.6	± 7.2	42.2	31.0	± 4.7	28.3
	左	30.2	± 8.4		21.9	± 4.3		41.7	± 5.6		31.3	± 4.7	
20m 走 sec	3.42	± 0.3	—	3.56	± 0.32	—	3.35	± 0.23	—	3.68	± 0.24	—	
9m3往復 sec	15.1	± 0.98	—	16.6	± 0.77	—	14.9	± 0.73	—	15.9	± 0.9	—	
5回連続ローリング sec	5.56	± 0.87	—	5.84	± 1.23	—	5.31	± 0.69	—	5.76	± 0.88	—	

	大学男子			大学女子			一般男子			一般女子			
	ハンドボール		全平均	ハンドボール		全平均	ハンドボール		全平均	ハンドボール		全平均	
	\bar{X}	SD		\bar{X}	SD		\bar{X}	SD		\bar{X}	SD		
背筋力 kg	149.2	±32.7	138.6	119.4	±18.2	82.6	152.1	±22.2	—	122.1	±21.4	—	
握力 kg	右	49.6	± 7.4	44.8	32.1	± 6.2	28.5	55.5	± 8.2	—	32.5	± 6.7	—
	左	45.7	± 7.2		29.8	± 5.3		51.2	± 7.9		28.5	± 8.0	
20m 走 sec	3.24	± 0.3	—	3.55	± 0.27	—	3.26	±	—	3.49	±	—	
9m3往復 sec	14.6	± 1.03	—	15.8	± 0.9	—	14.7	± 1.55	—	15.6	± 0.75	—	
5回連続ローリング sec	5.61	± 0.89	—	5.32	± 0.64	—	5.66	± 0.66	—	5.73	± 1.17	—	

ボールチーム(日紡)とを、比較したものである。(東京オリンピック科学研究报告、二三四頁、二五〇頁、二六二項参照、但し日紡バレーチームの二〇m疾走及び九m三往復走については、別資料にて記載してある。)

尚敏捷性テスト項目においては同一資料がないので、バレーボール、別資料の二〇m疾走及び九m三往復走の資料を文章の中に敘述する。

男子
背筋力については、バスケットボール、サッカー、ハンドボール共、類似した値を示しているが、バレーボールは一九七、二五と他の三競技を圧していることは、注目すべき事実である。

又握力を見ると、ハンドボール一般が高い値を示している。これは、他のハンドボール選手の資料を見ても、握力が良い値を示している。

敏捷性については、他に比較するものがないが、幸いにして全日本男子バレーボール代表選手体力テスト結果(昭和四十二年十二月二十一日測定。)があるので、それと比較して見ることにする。

二〇m疾走三、〇四秒±〇、〇七でハンドボール選手より〇、二秒の差があり、又九m三往復走については、十三、二秒±〇、五七と一秒の差で、いずれもバレー

ボールチームが優れている。この値は、勿論ハンドボールの選抜チームと比較するのが妥当であると考へるが、参考までと思ひのせたものである。

女子
女子については、バレーボールチーム(日紡)と比較してみると、(女子については、他にあまり資料がないので)筋力については、さほどの差がないことを確認する。敏捷性については、二〇m疾走、九m三往復走共に、日紡チームが共に優れた値を示していることが解る。

以上をフロフィルしたものであるが、前にも述べたように、これ等ハンドボールはいずれも一流選手を対象としたものではないので比較検討するにはかなりむりな点があるが、ハンドボールと同様の資料がないのでこのような結果を上げて見たことを御配慮を願いたい。

まとめ
現在の筋力測定では、一般的には背筋力、握力は代表的なものである。

特に走、投、跳の運動の三原則を培っているハンドボールに於ては、これ等の力をそなえることが大切であるといわれている。

ソ連の走高跳の世界記録保持者、ブルメは、伸脚が一〇〇屈を示したといわれる。跳躍力は脚

第 2 表

	中学 男子		中学 女子		高校 男子		高校 女子		大学 男子		大学 女子		一般 男子		一般 女子		
	X	SD	X	SD	X	SD	X	SD	X	SD	X	SD	X	SD	X	SD	
背筋力 kg	123.9	±16.7	94.3	±15.3	157.9	±21.8	106.3	±19.8	152.9	±37.1	118.0	±17.4	153.7	±24.1	121.9	±17.2	
	109.6	±25.9	88.9	±24.6	142.3	±16.0	97.6	±17.3	145.0	±26.3	121.8	±18.5	150.6	±20.1	122.2	±30.2	
握力 kg	R	37.5	±8.2	22.8	±8.7	47.2	±6.8	31.4	±4.6	50.1	±7.5	33.6	±6.3	56.8	±8.9	35.3	±7.1
	O	28.1	±6.1	23.8	±4.9	43.1	±7.0	30.5	±4.7	48.9	±7.3	29.0	±4.6	54.0	±7.2	29.9	±8.8
20m 走 sec	R	34.3	±7.9	22.3	±4.1	43.4	±5.73	30.8	±4.5	46.1	±7.0	30.9	±5.9	52.0	±8.8	30.4	±9.6
	O	25.6	±6.1	21.6	±4.6	40.6	±6.19	27.8	±4.5	45.2	±7.4	27.7	±2.7	50.5	±6.7	26.7	±5.7
9m3往復 sec	R	3.32	±0.36	3.50	±0.30	3.25	±0.24	3.64	±0.25	3.23	±0.20	3.50	±0.27	3.20	±0.14	3.47	±0.37
	O	3.52	±0.30	3.63	±0.28	3.35	±0.21	3.71	±0.23	3.26	±0.28	3.64	±0.20	3.33	±0.17	3.50	±0.17
5回連続ローリング sec	R	14.9	±0.81	16.9	±0.72	14.7	±0.70	15.7	±0.8	14.5	±0.95	15.7	±0.66	14.4	±1.44	15.6	±0.7
	O	15.4	±0.98	16.9	±0.91	15.1	±0.63	16.0	±0.9	14.7	±0.95	16.0	±0.96	14.9	±1.67	15.6	±0.7
5回連続ローリング sec	R	5.50	±0.91	5.77	±0.85	5.28	±0.69	5.73	±0.76	5.55	±0.87	5.29	±0.67	5.56	±0.77	5.65	±1.2
	O	5.63	±0.80	5.91	±1.46	5.30	±0.69	5.74	±0.97	5.68	±0.86	5.37	±0.62	5.76	±0.56	5.7	±1.0

R=レギュラーメンバー O=その他の部員

第 3 表

	一般 男子 (ハンドボール)		大学 男子 (ハンドボール)		日本選抜(男) バレーボール		バスケットボール日本チーム (男)		サッカートーナメント 日本60年度61年度候補		一般 女子 (ハンドボール)		大学 女子 (ハンドボール)		日本バレーボール (日紡)		
	X	SD	X	SD	X	SD	X	SD	X	SD	X	SD	X	SD	X	SD	
背筋力 kg	153.7	±24.1	152.9	±37.1	197.2	±23.8	155	—	157.1	—	121.9	±17.2	118.0	±17.4	126.2	±13.2	
握力 kg	右	56.9	±8.9	50.1	±7.5	54.4	±3.3	53.3	—	47.1	—	35.3	±7.1	33.6	±6.3	33.1	±3.4
	左	52.0	±8.8	46.1	±7.0	48.6	±5.5	58.7	—	42.1	—	30.4	±9.6	30.9	±5.9	30.8	±2.2
20m 走 sec	3.20	±0.14	3.23	±0.20	—	—	—	—	—	—	3.47	±0.30	3.50	±0.27	3.43	—	
9m3往復 sec	14.4	±1.44	14.5	±0.98	—	—	—	—	—	—	15.6	±0.71	15.7	±0.60	14.4	—	
5回連続ローリング sec	5.56	±0.7	5.55	±0.87	—	—	—	—	—	—	5.68	±1.22	5.29	±0.67	—	—	

力にもよるが、それを助ける背筋の力も見のがせない。ブルメルは背筋力をコンスタントに二七〇kgを上げるようになってくる。

この筋肉群をエキセントリックな収縮をして、力を出し次の瞬間には、コンセントリックな収縮をするという様式で力を出している訳である。この力が、あの超人的なバネをくわえている訳である。これを見ても、いかに筋力養成が必要であるかが解る。

元来、ボールゲームの選手は、常に上半身を使っているにもかかわらず、下半身は比べ、あくはぐな発達を示していることは、今後のトレーニングの方法を、考えるに、欠くべからざることであることだ。我々も再認識しなければならぬ。筋力を養成するには筋肉に負荷を与えて行う、トレーニング、即ち、ウェイト・トレーニングを取り入れる事が、一策であろう。

我々の力は、無強と強なられているという考えで、常にトレーニングを考えることが、必ずや、我々の力を伸ばしてくれるものと確信する。

☆☆☆☆☆☆☆☆
海外トピックス

強茂 本山 藤杉

イスラエルも

ヨーロッパ諸国と試合

ヨーロッパ諸国間で盛んに国際試合が行なわれ、強化に各国が努力していることが馬場太郎氏のヨーロッパ頼りにもうかがわれるがイスラエルも強化のために、ヨーロッパ諸国を転戦している。各国がいかに強化に努力しているかがこれで判ろう。手許にある記録では、イスラエルはオーストリア、デンマークと対戦している。

イスラエル 19(109-16)8

この試合、前半20分まではイスラエルはオーストリアを攻めあぐんでいたが、やがて力を発揮し、大勝している。デンマークとは8-19で大敗しているが、イスラエルも強化に力を入れていることが良く判る。

ポーランド・フランスに2勝

フランスは強化が進んでいるとはいえず、いまださほどの力は備えていない。しかし積極的に強化にのりたく、さかんに、対外試合を行なっている。

ポーランド 26(1313-16)14

ポーランド 14(104-17)12

第一試合、フランスはポーランドと対抗していたのは17分の5-5まで、あとはポーランドの攻撃の前に大差をつけられた。

第二試合、期するものがあつたフランスは、12分の2-2から、一気にとばし、前半7-4と3点差にして終了、後半開始早々ポーランドの猛攻を受け、34分には、7-7とされたが、よく粘り、接戦を続けたが、惜しいところで破れてしまった。

この敗戦に対する反省もなされているが、いくつかの改めなければならぬ点をおげ、次回に備えている。

個々人のシュート数と得点を細かくパーセントにして計算し、どのように攻撃すべきかを研究している。

ちなみにこの二試合、フランスの得点率は28%と23%であった。前の試合は50本シュートを放つて14点、後の試合は51本のシュート

を放つて12点という結果であつた

オランダは

スカンデナヴィア遠征

オランダも強化に力を入れ、スカンデナヴィアに遠征をしているが、好成績はあげられていない。ヘルシンキでフィンランドと対戦

オスロでノルウェーと対戦したが

いずれも大敗している。オランダの強化はまだまだの感がある。

フィンランド 27(1413-16)13

ノルウェー 24(1212-16)12

オランダ

スウェーデンは

デンマークを破る

この両国は7人制の古豪として多くの国際試合を行なっているが今回73回目の対戦を行なった。

一口に73回と云うが、世界に先

がけて、世界初の国際試合を両国で行なったのが1935年であるから33年間に73回の試合を行なっているのだから、一年に2回以上対戦している計算となる。その間に第二次世界大戦をはさんでいるのであるから、両国が近隣にあるにせよ、たいへんな数である。

両国が友好的に、好敵手として、相手になつていたが良く判るであらう。

スウェーデン 16(77-14)14

デンマーク

この試合、53分には、デンマークが優位になつたが、スウェーデンが良く追ひこみ、勝利を握つたのである。

スウェーデンでは、1人良く10点(うち7点は7MT)をあげたL・エリクソンの活躍がめだち、デンマークでは、P・ニールセンがよく6点をあげて気をはいた。

フランス女子

スペインに快勝

男子に押されて、いささか小さくなつたかに見える女子球界も、国際試合が行なわれている。

フランスとスペインというあまり国際女子球界には名前のない両国が二回対戦している。

フランス 11(51-1)4

スペイン 16(511-2)5

この二つの試合で、フランスはモーラン、ルロー、バルディネラがよく活躍している。フランスチームの平均年齢は20才を一寸越えたという若さである。

スペインは

アイスランド遠征

アイスランドが強化に猛烈に力を入れていたのは本誌にもしばしば掲載してきたが、今度はスペインを招き、首都レイキヤビックで試合を行ない、二勝をあげ、強化が

成功裡に進んでいることを示している。スペインは一流国とは云えないまでも二流の上にランクされていた国、それをいかに地元とは云え、たてつけに連覇したというのであるから、アイスランドの力が上昇していることを物語つていよう。

アイスランド 25(1114-10)17

アイスランド 24(1014-12)21

スペイン

今季のヨーロッパ球界は西ドイツが破竹の勢を示し、ルーマニアを連破、世界選手権チームチェコと第二位のデンマークを破り、意気けんこうたるところを見せているが、一方ユーゴも前からの力を益々のほしてきていて。プラグで行なわれた試合で一点差とは云え、ユーゴがチェコを堂々と破っていることは、ユーゴの力が並々ならぬものであることを示していよう。

ユーゴ 19-18

チェコ

このように世界のトップはどこであるのか全く判らない状況になつている。

この他ノルウェーをフィンランドを29-17、20-16で破っている。またスイスとオーストリーの試合は10-10、18-15とスイスの1勝1分となつている。

ユーゴもチェコを破る

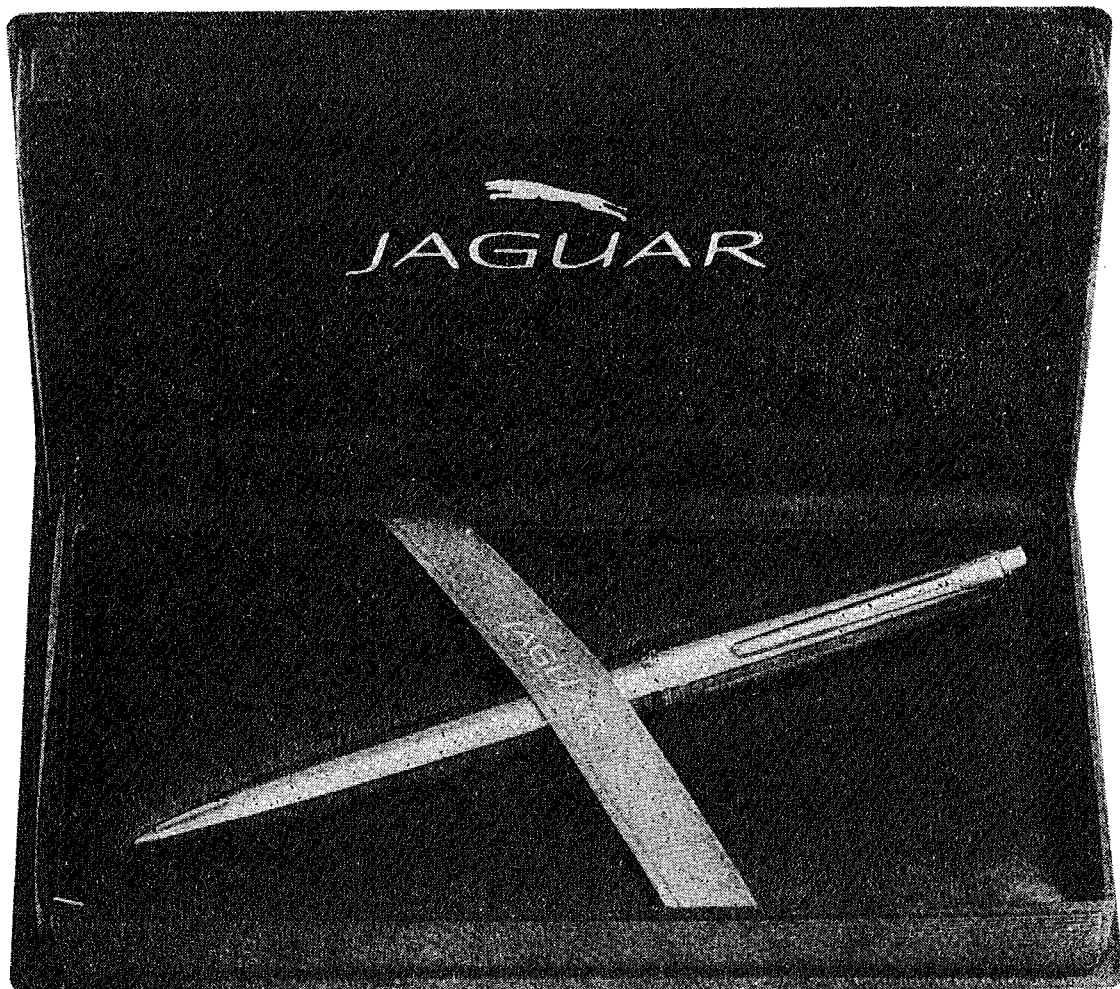
今季のヨーロッパ球界は西ドイツが破竹の勢を示し、ルーマニアを連破、世界選手権チームチェコと第二位のデンマークを破り、意気けんこうたるところを見せているが、一方ユーゴも前からの力を益々のほしてきていて。プラグで行なわれた試合で一点差とは云え、ユーゴがチェコを堂々と破っていることは、ユーゴの力が並々ならぬものであることを示していよう。

ユーゴ 19-18

チェコ

このように世界のトップはどこであるのか全く判らない状況になつている。

この他ノルウェーをフィンランドを29-17、20-16で破っている。またスイスとオーストリーの試合は10-10、18-15とスイスの1勝1分となつている。



精かなきみから贈りものはジャガー
精かな かれへ

胸から出す、ノックする、書く……

三菱ボールペン《ジャガー》は、すべてに
スキがありません。

スマートなデザイン、軽快なキャップ
スライド、ムラのない書き味《ジャガー》
は、行動的な若いあなたに、ぴったりです

精悍なヤツ——

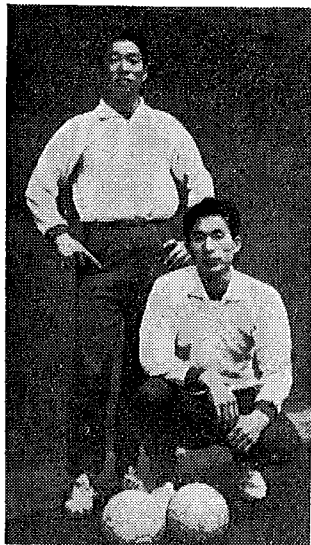
ジャガー

三菱ボールペン

¥2000・¥1000・¥800・¥500

名門実業団ささええる両ベテラン

木下・沖重選手（三菱レ）



▽……実業団球界の最古参チーム三菱レiyon大竹工場（広島）。昭和29年春の発足というからすでに15年の球歴を積んでいる。

▽……今でこそ実業団はめずらしくなくなりましたが、当時のハンドボール界では稀少価値。周囲の目もとりどりで、必しも順調な道を歩んで来たわけではないが、それをここまで引っぱりつづけて来たのは木下弘重（32才・旧姓、赤名）Ⅱ写真前、沖重順隆（32才）両選手の力に負うところが大きい。

▽……『高校（下松工・山口）時代から親しんだ大好きなハンドボールを会社でもせひつづけたい』と、思って高校の同僚小川氏（現在は昭和染工（愛知）チームで活躍）とともにクラブをつくり広島協会へ加盟した。

▽……最初の2年間はユニホーム代、遠征費など一切が部員負担。まじめな練習ぶりと好成績を会社側が認め予算がおりるようになったのは3年めからだ。

▽……いちおうの基盤が出来たと

ころへ岩園工（山口）で活躍した沖重選手らが加入。以来、木下・沖重両選手は13年にわたるコンビを組むことになる。

この間、昭和32年の静岡国体初の中国代表となり、実業団の全国大会出場第1号と話題をまいた二人にとってもこの時が『最大の思い出だ』

年令的な絶頂期をとうに過ぎながらなお第一線で健闘するその努力の裏にはたばこやお酒もほとんどのまないという節制がかくされている。

2月横浜で行われた全日本実業団では木下選手は最年長ながら、若手に負けぬ体力で相変らずゲームメーカーとして巧技を發揮したし、沖重選手もポイントゲッターとしておとろえぬ力を見せた。

▽……両選手とも家庭にもどれば一児のパパ。早く若手にポジションをゆずりたいが『好きだから当分やめられそうにありません』ともいう。

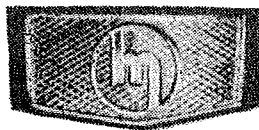
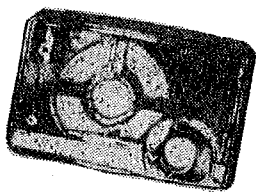
部員不足という悩みはかかえているが『僕らの若かった昭和33年ごろが第1次全盛期。そして有望新人のいるいまは第2次黄金期への入り口……』と後進にかける期待は大きい。

しかし、両選手の情熱をみてみると、まだまだ三菱レiyon行くところ、「木下沖重」の名がメンバー表に書きこまれることは間ちがいなさそうだ。いっそうの活躍を祈りたい——。（S）

プラスチックの総合メーカー

メッキは金属だけでは……

……ありません!



精密金型設計・製作

マイクロプラスチック成型

プラスチックメッキ

株式会社 宗形製作所

本	社	大阪府高槻市辻子241番地	TEL	高槻	(0726) 75-5551	
東	北	社	福島県福島市清水町字中谷地48番地	TEL	福島	(02452) 3-2812・2911
本	社	大阪府高槻市辻子252番地の1	TEL	高槻	(0726) 75-5767-8	
宗形工業化学株式会社		京都府南区上島羽花名町19番地	TEL	京都	(075) 68-9701	
京都金型製作株式会社						

大観衆湧かす

ナショナルの激突 チーム

得点	0	0	0	2	3	1	1	0	0	6	0	0
コト	ト	ス	ク	ー	バ	イ	ク	ト	ン	ク		
エ	ノ	ー	レ	ネ	リ	ニ	キ	ツ	マ	サ		
チ	ー	カ	ブ	ウ	ト	ク	ニ	ナ	リ			
【ア	ス	マ	バ	ヘ	ル	ム	ミ	ネ	シ	ウ		
得	0	0	0	0	3	1	4	3	0	0	0	0

足踏みの音が絶えず、試合開始とともにいつそうそれが激しくなるという場内のムードは、いやがうえにも大試合の興奮を盛りあげた。もち論、TV中継も行われていた。

審判はオランダから来独のキルボーン、ファンデンハーゲン両氏。

西ドイツ 14 (6-8) 13 チェコ

西独、驚異の波状攻撃

興奮の西独―チエコ戦
まず、今回は、今シーズン最高の対戦と騒がれた西ドイツ―チエコ戦(1月3日夜、フランクフルトフェスティバルホール)の模様からお伝えしよう。

ホリディオオン・アイスショウなどの常打場として知られる会場には、続々とファンが詰めかけ、世界注目の一戦にふさわしく超満員一万一千人が詰めこまれた。

試合前の練習時から口笛、怒号

後半に入ると西ドイツは、前半にはあまり活用しなかった(策戦的に...)エース・ルブキングに球を集め、あつという間に8-8の同点とした。

ルブキングは、これで国際試合出場が85回。彼の人気は驚くべきものがあり、その動作ごとに歓声があがるほどだ。

さて、波にのった西ドイツはフック監督得意の波状戦法―立てつづけのシュートと直線速攻を駆使してチェコのペースを乱し、5分10-9とリードを奪ったあとはがっちり優位を保った。

チェコも必死の攻防で、主導権の奪還を企てたが、タイムアップ前のチャンスをシュミットの巧みなプロツキングに阻まれ、追いつくことができなかつた。

それにしても西ドイツが後半に示した攻撃は鮮やかで、一糸乱れぬパスワークとルブキングの突風のようなシュートは、「すばらしい」の一語につきる。

全勝同士の対決は、大観衆を魅了する技術の粋を集めた大試合であつた。

未だしフランスの実力

世界選手権優勝のチェコを降した西ドイツは、このあと同2位のデンマークを迎えて対戦。接戦となつたがルブキング、ミューラーシュミットの「爆撃トリオ」が21

点を叩きだす活躍で25-22(前半11-10)と制勝。世界最上位の二者を倒して西ドイツの意気は高まるばかりである。この試合の観衆は約七千。ハンブルグに滞在中の安藤純光氏(日本協会常務理事)と石博昭氏(岐阜・東京教大OB)も観戦に駆けつけていた。

さて、このデンマークが成長株といわれるフランスを本拠アーハス市に迎えると聞き、デンマークを再訪した。

試合は1月12日同市のスタディオンホールに約四千のファンを集めて行われたが、期待はずれの凡戦。

このスコアでも判るとおり、前半こそフランスは大がらな選手の激しい当りでデンマークをてこずらしたが、後半は、デンマークのスピーディなパスワークにつけず最後は大差となつた。

リードを許したあとのフランスは攻守ともまったくままりがなく、ベンチの策戦にも肯げぬものが多かつた。

上り坂とはいへ、フランスはまだまだヨーロッパのBクラス。といつても前回でお知らせしたようにオリンピックを控えてヨーロッパ全般のレベル向上は驚異的であり日本がフランスに「勝てる」とは云い切れない。

ノルウェーの進境

例えば日本が世界選手権で2連破したノルウェーが私の滞丁中来訪しデンマークと対戦するのを見たが、一昨年の大会で顔を合わせた時とは雲泥の差。ポストブレイの妙味といい、激しい当りをもなつた速攻など格段のレベルアップを示している。(スコアはデンマーク19-18ノルウェー)

デンマークは西ドイツ戦でみせたような攻守のハリがなく、そこをフランスにつけこまれ、ノルウェーにも食いがはられたわけだが相手の不調―わずかなスキがあれば、たちどころに主導権が代るといふヨーロッパ各国の伯仲は今後ますます激しさを増すであろううしハンス・ワグナー氏も私に「今シーズン好調だといってそれがそのまま世界の最上位を約束させるわけではない。猫の眠のように変わる各国の情勢からみて、その時にコンディションをどう整えているかがカギだ」といつていた。

層の厚い国内組織

と云うところ、ヨーロッパ各国のハンドボール層の厚さは聞きしにまさるものがある。

西ドイツは、国内最強チーム八つつつによる南、北両リーグを最頂点にす野のように広がる百近い下部リーグを編成している。そして南、北両リーグの勝者の対戦

によって西ドイツチャンピオンが決められる。

デンマークの場合は、4つのデ
イビジョン(区分)があり1部は
全国最強10チームによるリーグ、
2部はそれに準じる力を持つ10チ
ームによるリーグ、3部は20チ
ームを地域によって東地区、西地区
に分けて各10チームリーグ、4部
は「シェリエン」と呼ばれ全国を
6〜7ブロックに分けてそれぞれ
リーグ戦を組んでいる。

1部下位と2部上位はシーズン
後入れ替え戦を行う。

1部の優勝者がその年のデンマ
ークチャンピオンとなるわけで、
ヨーロッパ・カップへの出場権を
得る。

各部、各地の試合は土、日曜に
行われるが、月曜日の新聞のスポ
ーツ面はそれらの結果を伝える記
事でいっぱいだ。デンマークは人
口わずか五百万。その国でよくも
ここまでと思われるほどハンドボ
ールが国民の中に浸透している。
ハンドボールを国技と自負する
だけのことはある、という印象を
強めた。

フランスの場合は地域性が重視
されている。

男子は1部と2部が上級。1部
は2地域に分かれ各8チームのリ
ーグ戦を行い、上位2者によるベ
スト4で決勝トーナメントを争う
2部は4地域に分かれ各8チ

ームのリーグ戦。各ブロックの勝
者によって決勝トーナメントとい
うシステムである。

1・2部に名を連ねている合わ
せて48チームが現在のフランスの
一流クラブと云ってよいわけだ。
決勝トーナメントの決勝戦以外
はすべてホーム・アンド・アウェ
イ、つまり本拠地と相手本拠地で
1試合づつ行うから総試合数は四
百近い。今シーズンを例にとると
1部は10月6日開幕、決勝は4月
26日に予定されている。

人気高いクラブ国際試合

このほかに群小チームの大会、
ジュニア、成年女子などがあるの
だからヨーロッパ各国の重厚なシ
ステムには驚嘆のほかはない。

こうした国内リーグの最上級ク
ラスの勝者が、各国のチャンピオ
ンチームになるわけで、それらを
集めた大会がIHF主催の「ヨー
ロッパ・カップ・トーナメント」
である。

今年は御承知のように国際情勢
の変動で男女とも流会に決まり、
ファンを落たんさせているが、ク
ラブ(単独チーム)と地元の結び
つきが深いだけに、所によつては
ナショナルチームの対戦よりも、
このトーナメントのほうが熱狂を
もって迎ええられる場合があるとい
う。

クラブ同士の試合としては2月

1日コペンハーゲンで行われたハ
ギ(HG)と呼ばれるデンマーク
の名門チームとチェコの強豪デ
ュクラ・ブラハの一戦が面白かつ
た。

どちらもナショナルチームに主
力選手を送りこんでいるだけに内
容的にもすばらしく、三千五百の
ファンを湧きたたせたが、

HG・コ
ベンハー 23
デュクラ
ゲン(デ) 1013
デンマーク) 1119
(チェコ)

のスコアでハギが地元の利を活か
した。

ハギからはガルド、G、アンデ
ルセン、P・ニールセンの3人の
ナショナルプレイヤーがこの夜は
出場。

一方デュクラにはスカルバン、
マレス、ハブリック、ズウダー、
サトラバといったそうそうたる連
中が加っていた。

審判はデンマーク人がつとめた
が、クラブ同士でも公式大会にな
れば第3者国の審判が招かれると
いうことだった。

巡業?する審判員

トッププレイヤーは自分の所属
チーム、それにナショナルチーム
と試合々と明けくれている感じ
だが、国際審判員の忙しさも、本
場ならで好だ。

西ドイツ・デンマーク戦を担当
したのはチェコのP・エドワルト

氏とS・ミロスラウ氏だったが、
エドワルト氏に聞くと、彼は職業
である軍務をよそに、今日はブラ
ハ、明後日はハンブルグ、その翌
日はキール、そのあとコペンハー
ゲンといった具合にしじゅう巡業
(?)しているそうだ。

辛勝の西ドイツ女子

最後に女子の試合をひとつ御紹
介しよう。1月19日ドルトモンド
の約25Kにあるホーヘンリンブル
グの新設体育館で行われた西ドイ
ツ・スウェーデン戦。スコアは
西ドイツ 8 (6-1-3) デン
2 (1-4) 7

西ドイツの陣容はミルター、シ
ギラ来日組を中心としたハンブル
グ勢を主力にこの試合では全国6
地区から選抜されていた。スウェ
ーデンはストックホルム周辺の
選手が多いとか。

予想では西ドイツの楽勝とみら
れていたが、西ドイツ選手は前夜
開かれたスポーツ祭のパartyで
遊びすぎ、宿舎に戻ったのが午前
4時。スウェーデン選手もこの催し
に参加していたが、適当に切りあ
げて休養、この「節制の差」が試
合にあらわれたといつてよいだろ
う。

一般にドイツ人はよく飲むが、
国際試合を前にこの乱行はいただ
けない。
試合は前半こそ西ドイツが18本

のシュートの三分を一を決めて優
位に立ったが、後半は疲れがれき
ぜん。スウェーデンの速攻にディ
フェンスを突破され1点差に追い
あげられた。しかし西ドイツは23
分アニタがインターセプトからの
独走で愁眉をひらいた。GKモニ
カの進境は著しいものがあった。
なお、昨冬流会となった第4回
世界女子7人制選手権の復活が噂
されている。

三月のIHF技術委員会で協議
されるらしいともいうが、日本に
もこのニュースは届いているだろ
うか。【馬場太郎氏は3月中旬帰
国の予定】

J・O・Cで札幌の 選手強化を審議

J・O・Cでは札幌オリンピック
の選手強化の基礎ともなるべき
コーチについての強化対策コーチ
規程を審議していたが、決定を見
た。これは札幌オリンピックだけ
でなく、同年に行なわれるミュン
ヘン・オリンピック関係の競技の
コーチについても適用されるとの
ことである。

専任コーチ、兼任コーチなどに
わけて規程が作製されている。

また、J・O・Cでは、ユニバ
シアード大会についても論議があ
ったが、ハンドボールはこれに入
っていないため、国際的にも入る
よう努力することにした。

コーナースローも得点に

強 本 藤 訳

前回はフリースローをとりあげた。特殊なケースの場合を巧く利用するのと、そうでないのでは得点力は大きく違う。

先日の実業団選手権大会でも、大洋デパートはフリースローからのフォーメーションプレーを見せフリースローから得点をあげていた。これはもちろん、好選手をかかえていることもあるが、日頃の研究の賜である。

今回はフリースロー同様、試合中しばしば見られるコーナースローからの種々のフォーメーションの例を見てみることにする。

すでに男子の上位チームの間では、ゴールエリアにとびこんだ選手にパスを送るサインプレーなど、しばしば見られている。

これをいくつかのパスをつなぎノーマークを作り出す例である。今日では、ゴールラインは20mが標準となっている。図は22mで描かれているが、ここに掲げた例はいずれも実行可能なものである。

コーナースローは直接、得点することができるが、ルールによって、ボールが手を離れるまで、足を離してはいけないという一項があるため、きわめて困難になっている。

そこで、いきおい、パスを入れ間接的にシュートする方法がとられることになる。

いくつかの例について見ていくことにするが、これはこれまで、何度も述べているように、あくまでも例であって、各チームはそれぞれのチームに応じたフォーメーションとそれからのバリエーションを確立すべきである。

☆ ☆ ☆

例1(第1図参照)
ゴールラインの狭いところでは特に有効なフォーメーションである。しかし、ゴールラインが広くても、十分に使い得る。

ごく単純なフォーメーションであるが、コーナースローの3m以内にディフェンスが入れないという利点を十二分にいかしたフォーメーションである。

A1はボールをもち、コーナーにたつ。A2はコーナーから、3mの所にたち、A1からのパスを受け、すぐにA2の方向に向かって走ってくるA1にパスを返す。

A1はこのパスを受け、シュートする。もちろん、A1はエリアライン中央に向かって、とびこみシュートを行なう。A2はパスをA1に送ったあとD1、D2を完全にブロックする。このフォーメーションを成功させる鍵はまず早さということになる。それとA1のシュート力になる。サイドラインが狭いところではきわめて有効である。というのはA2が1人で、

幾人ものディフェンスをささえる

ことができるからである。

例2(2図参照)

しばしば見られるいわゆるとびこみのフォーメーションである。各選手はなるべく広く位置をとっていることが望ましい。それぞれが1人ずつのディフェンスをひきつけ、決してカバリーができないようにしておく。

A2はまず左にフェイントをかけD2をふっておいでから、右に抜く、この瞬間にA1はゴールエリアの中にパスを入れる。A2はこれをキャッチし、とびこみシュートを行なう。

もし、A2がD2をふりきれずにA2の右側にD2がいた時にはA1はバウンドパスをA2に送る方法もある。

これをA2はキャッチし、左にたおれこむシュートを行なうか、左手でシュートをする。バウンドパスは充分に角度を考え、D2が一番カットしにくく、A2がシュートをうちやすい位置にパスを送ることが望ましい。

これを成功させるかどうかは、A1のパス一つにかかっている。

例3(3図参照)

例1、例2はごく単純なパスでノーマークを作るフォーメーションであるが、この後に述べるのはいくつかのパスをつないで、ノーマークにしていくフォーメーションである。

44年度はぜひ本誌を御自分で御講読下さい。

年間講読料は1,200円です。

振替貯金東京58348へ郵便局から送金下さい。

A1はA3にパスを入れる。A2はパスが入る前に、まず右にフェイントをかけ、すぐ左に走る。D2はこれにつかざるを得ない。D1はD2とA2の動きによってブロックされる。

A3はパスをキャッチすると、まず左にフェイントをかけ右に動きD3を完全に自らの動きにつる。A1はパスを入るとすぐに右に廻りこむように走りこみ、A2とA3の間でゴールの方向に向きをかえて、A3からバックハンドパスをされたボールを受けとり、ノーマークシュートをする。

他の3人は必ず、自分に一人ずつのディフェンスをひきつけておく。

このフォーメーションでは、A2、A3の動きとその後のブロックもしくはひきつけがフォーメーションの成否を握っている。A2、A3は十分にフェイントをきかせD2、D3をひきつけて、動かすスピードが要求される。

例4 (第4図参照)

これは例3のバリエーションである。ハンドボールのフォーメーションでは、これまで何回も説いてきたように、同じ形からいくつかのバリエーションをもっていることが望ましい。また同時に、バリエーションは多ければ多いほど良いのである。

A1からA3にパスは入る。こ

れは例3と同様である。

A3はボールをキャッチするとまず右にフェイントをかけ、すぐ左に動き、D3をつり、D2とD1の動きもストップする。A2はA3にボールが渡った瞬間にA3の後に廻りこむようにして走りこみ、A3からのパスを受け、シュートする。

A4、A5、A6はそれぞれマークしているD4、D5、D6がD3のカバーにいかないようA2にボールが渡る直前に一斉に右に走る。

例5 (5図参照)

例3、例4と同様の配置をとり例3、例4のバリエーションである。途中までは、例4と全く同じ動き、パスがなされ、そのあとで変化をしていくものである。

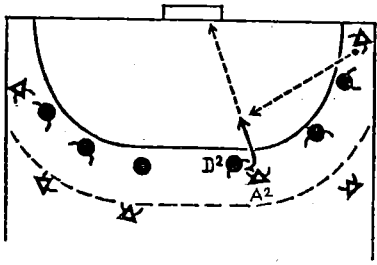
この途中まで、全く同じというのが、バリエーションの場合には重要となる。相手はどれをやるつもりなのか全く判らないので、たとえ一度体験しているフォーメーションでも対処のしように迷うからである。

A1からA3にパスは入る。A3は例4と同様に右にフェイントをかけてから、左に走りこみ、D3をひきつける。この直後にそれまでスタートをまっていたA2はA3からボールを受け、ドリブルで中央に入って行く。A2にボールが渡った後、A4は右にフェイ

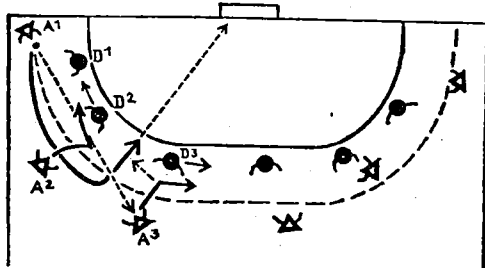
ントをかけながら、左に走りこみD4をひきつける。A5は左にフェイントをかけてから、右に走りD5をひきつける。

A6はA5とA4の動きの間にA2からパスを受けシュートする。このフォーメーションでは、3ヶ所にブロックプレーが見られることになり、サイドへサイドへ、ディフェンスを追いこみ、中央を広くあけるフォーメーションである最初のA3の動きが一番問題になる。

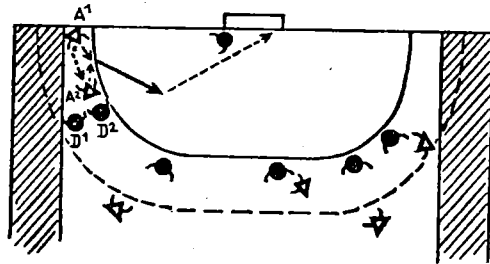
今回で一応特殊な形のフォーメーションをおわり、次回には、反撃速攻をもう一度とりあげ、攻撃フォーメーションの稿を閉じることにしたい。またこのシリーズももう二三回で終了する予定にしている。今後どのようなものをここでとりあげていくかは現在考慮中である。



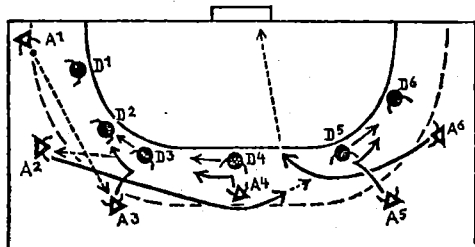
2



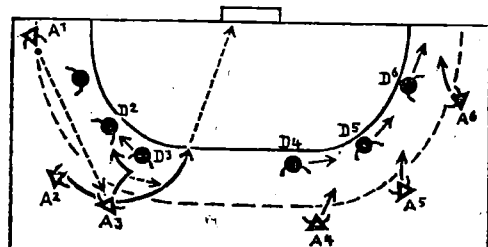
3



1



5



4

世界選手権総集編

ドイツ—北—東—欧

世界選手権編 ⑩

これまで9回にわたり、男女の世界選手権大会の記録を中心に述べてきたが、今回は世界選手権大会編のしめくりとして一応、11人制世界選手権の結果も見ながらもう一度、年代的にその推移を追ってみたい。

世界規模の最初の大会はベルリン・オリンピック

世界初の大規模な国際的な選手権大会は1936年のベルリン・オリンピックであった。これには6ヶ国が参加し、ドイツが堂々と優勝している。試合はすべて大差がつき、レベルの差がいちぢるしかなかったことを物語っている。

ついで1938年の2月ベルリンで第1回の7人制の世界選手権が開かれている。ここでも、7人制の伝統のない、ドイツ、オーストリアの両国が急造チームで上位を占めた。

ついでその年の夏11人制の第1回世界選手権がベルリンその他で開催されている。ここでもドイツが圧倒的な強味を見せている。

戦前の大会はすべて、ドイツの圧倒的な力の前に各国はかすんでいたというのが実状であった。

復活IHFの

最初の大会は11人制パリで

復活IHF最初の大会は、IHFの結成後2年でフランスのパリ

を中心にした地域で開催されている。この大会は戦後すぐであったので、ドイツは参加していない。

この頃は各国でまだ11人制が行なわれており、第二次大戦、7人制が中心であったが、ずっとハンドボールが続けられていた、北欧の諸国の活躍がめだつた。

スウェーデンが優勝し、デンマークが二位を占めている。戦後の時期は北欧圏の一特にスウェーデンの活躍がめだつている。

1952年には、第3回11人制選手権大会がスイスで開かれている。ドイツは1950年にIHFへの加盟が認められており、この大会へ参加し、統一ドイツチームとして出場している。この大会でも、スウェーデンは良く二位に喰いこんでいる。

1954年には、第2回男子7人制選手権が開かれ、スウェーデンがもち前の7人制の技術を駆使して、次の第3回大会と連続征覇している。

55年には、第4回の11人制選手権が西ドイツで開かれ、統一ドイツチームが連覇している。二位は11人制に力を入れているスイス三位には、1954年の第3回7人制選手権に続いて、チェコが入っている。東欧圏が力をつけはじめたことがそろそろ明らかになりはじめた。これがはっきりした形をとるのは翌年である。

女子第一回選手権は1956年西ドイツで

女子の第一回選手権は11人制で西ドイツで開催された。ここでは新興ルーマニアが破竹の勢いで進撃し、見事優勝をし、成長しつつある。東欧の力を示した。二位には、国際大会でこの後、あまり好成績をあげることのできていないドイツが入った。

翌57年には、7人制初の女子世界選手権がユーゴで開かれた期待されたルーマニアは最下位におわつたが、チェコが優勝、ハンガリーが二位、ユーゴが三位と東欧圏が上位を独占し、東欧圏の力を示した。

58年には、男子の7人制の第3回大会が東ドイツで開かれていた。スウェーデンが連覇したが、チェコが二位を占め、女子球界が抬頭した東欧圏で男子も続けとばかりに強化に力を入れてきたのがはっきりとしてきた。

1960年にはオランダで第2回の女子11人制選手権が開かれ、ルーマニアが連覇している。これによりハンドボールはルーマニアという声も生れてきた。女子11人制はこのあと行なわれていない。61年には、ルーマニアが男子7人制のタイトルも得た。この大会二位はチェコ、三位はスウェーデンであった。これより先、59

日本ハンドボール協会公認



ゴールドスター ハンドボール シューズ



岡山釣鐘工業株式会社 東京

年には、オーストリアで、男子11人制選手権が開かれ、統一ドイツチームが優勝をしているが、2位はルーマニアと、各大会上位チームの中に必ず、ルーマニアが入るようになってきた。

ルーマニア三冠王の偉業をなすとげる

女子11人制を1960年に、男子7人制を1961年にそれぞれ栄冠を獲得しているルーマニアは1962年に同国で開かれた、第2回女子7人制選手権のタイトルをも獲得し輝かしい三冠王の空前の記録を達成した。残る男子11人制も準優勝と望むべくもない大記録を樹立している。

東・西ドイツ 2チームとして出場 11人制衰退へ

第6回男子11人制世界選手権は1963年にスイスで開かれているが、1961年の第4回男子7人制選手権までは両ドイツ混成チームとして出場し、1962年の第2回女子7人制には、東西ドイツ間で代表決定戦を行ないドイツとして出場していたが、この大会はじめて、東・西ドイツはそれぞれの単独チームを大会に送っている。東ドイツが僅差で西ドイツを上廻り、東・西両ドイツが得意の11人制の栄冠を獲得している。す

でに兆は現れていたがこの頃から11人制の気は急速に衰えはじめ、世界選手権への参加チームもへつっている。僅かに、6ヶ国が開催される11人制選手権と、20ヶ国以上参加する7人制選手権。世界の動きは大きく変りはじめた。

1964年には、男子の第5回7人制選手権大会がチェコで開かれ、ルーマニアが優勝し、7人制におけるスウェーデンについての連覇をなした。チェコは準決勝でルーマニアと当り、惜敗し、またも涙をのんだ。

65年には、西ドイツで女子の7人制第3回大会が開かれ、ハンガリー、ユーゴと東欧の新興勢力が抬頭してきた。

66年には、11人制男子の第7回大会が行なわれ、西ドイツが前回の雪じよくをとげ、優勝。二位は東ドイツの結果となった。

男子7人制の第6回大会はスウェーデンで行なわれ、苦節十数年のチェコがやっとの思いで栄冠を獲得した。

現在のハンドボール界はソ連を含めた東欧圏を中心に廻っており西ドイツをはじめとする西欧圏の巻き返しが最近はじまったところである。

「訂正」本誌59号24頁、61号26頁のハンドボールの歩みはそれぞれ第8回、第9回の誤りでしたので訂正します。

世界選手権大会上位チーム一覧

7人制			11人制		
女子	優勝	2位	女子	優勝	2位
第1回(1957・ユーゴ)	チェコスロバキア	ハンガリー	第1回(1956・西ドイツ)	ルーマニア	ドイツ
第2回(1962・ルーマニア)	ルーマニア	デンマーク	第2回(1960・オランダ)	ルーマニア	オーストリア
第3回(1965・西ドイツ)	ハンガリー	ユーゴ	男子		
第1回(1938・ドイツ)	ドイツ	オーストリア	オリンピック(1936・ドイツ)	ドイツ	
第2回(1954・スウェーデン)	スウェーデン	ドイツ	第1回(1938・ドイツ)	ドイツ	
第3回(1958・東ドイツ)	スウェーデン	チェコスロバキア	第2回(1948・フランス)	スウェーデン	デンマーク
第4回(1961・西ドイツ)	ルーマニア	チェコスロバキア	第3回(1952・スイス)	ドイツ	スウェーデン
第5回(1964・チェコ)	ルーマニア	スウェーデン	第4回(1955・西ドイツ)	ドイツ	スイス
第6回(1967・スウェーデン)	チェコスロバキア	デンマーク	第5回(1959・オーストリア)	ドイツ	ルーマニア
			第6回(1963・スイス)	東ドイツ	西ドイツ
			第7回(1966・オーストリア)	西ドイツ	東ドイツ

※単にドイツとあるのは戦前はドイツ、戦後は統一ドイツチームを示す。

日本ハンドボール協会検定球

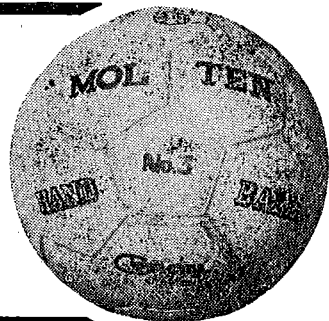
モルテン

亀甲型 ハンドボール



モルテン工業株式会社

広島・東京・大阪



フジカラー
サービス

カラー写真ならもっときれい!



現像とカラープリントはお近くのカメラ店で
〈フジカラーサービス〉とご指定ください

フジカラーの純正現像

フジカラー N100
フジカラー R100
フジカラーシネ 8mm・16mm
トッキー映画(磁性体塗布加工)
フジマグネオストライブ
小型映画フィルムの複製
フジシネコピー

美しいカラープリント

フジネガカラープリント
フジポジカラープリント
フジダイカラープリント
フジ G カラープリント
フジネガカラースライド
フジポジカラースライド

フジカラーの総合現像所

株式会社 **フジカラーサービス**

札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・広島・福岡

各地の記録

盛岡商友会が2連勝

女子も全和洋の連続

第5回東北総合室内選手権は1月25、26の両日秋田県立体育館に東北6県から男女各9チームの予選勝者を集めて開かれた。

男子は前年優勝の盛岡商友会(岩手)と、福島大を降して意気あがる湯沢高(秋田)の決勝になったが、盛岡商友会が攻守に一日の長を示し2連勝を飾った。

女子は、全和洋(秋田)が今年も秀れたチーム力を発揮して他をよせつけず2連勝を挙げた。

男女合わせて12の高校現役チームが出場したが、東北球界の拡充のためには一般、学生勢の奮起が望まれよう。

▽男子1回戦(1試合)
古川工高 9(4-10) 7 大曲農高 B(宮城)

▽同準々決勝

盛岡商友会(岩手) 20(12-5) 9 古川工高

聖光学院工高(福島) 22(13-5) 8 鱒ヶ沢高島

古川工高(宮城) 14(8-1) 4 花巻北高(岩手)

湯沢高 19(10-10) 17 福島大(秋田)

▽同準決勝

盛岡商友会 15(7-7) 12 聖光学院工高

湯沢高 14(8-13) 10 古川工高

▽同決勝

盛岡商友会 12(6-5) 7 湯沢高

▽女子1回戦(1試合)

東北宗形製作所(福島) 11(5-3) 3 古川女高(宮城)

▽同準々決勝

全和洋(秋田) 14(7-7) 6 東北宗形製作所

岩手女高(岩手) 7(4-2) 4 竹田女高(山形)

小高農高(福島) 9(5-4) 8 全涌谷(宮城)

和洋女高(秋田) 10(7-3) 3 花巻農高(岩手)

▽同準決勝

全和洋 5(2-3) 1 岩手女高

小高農高 13(8-5) 12 和洋女高

▽同決勝

全和洋 13(8-5) 7 小高農高

寢屋川クが2連勝飾る

第10回大阪府室内選手権は1月5日から4日間大阪市内立中央体育館と府立体育会館の両会場に男子11、女子3チームが参加して開かれた。

男子は寝屋川クと大商クが大接戦を演じた結果、寝屋川クが辛勝

2年連続優勝を決めた。女子は攻撃力に秀れた大阪スターズが快勝

初優勝を飾った。

▽男子準々決勝

大商ク 22-11 雪陵ク

三国丘ク 22-20 大淀ク

寝屋川ク 32-15 デンタルズ

大阪体大 20-12 大阪大

▽同準決勝

寝屋川ク 22-15 大阪体大

大商ク 21-8 三国丘ク

▽同決勝

寝屋川ク 18(11-11) 17 大商ク

▽女子1回戦(1試合)

大谷ク 7-6 寝屋川ク

▽同決勝

大阪スターズ 10(7-2) 3 大谷ク

添上、生駒に逆転勝ち

▼奈良県高校新人大会(1月・育英高)

▽男子準々決勝

生駒 14-4 奈良

奈良高専 12-6 桜井商

添上 21-8 十津川

敵 不戦勝

▽同準決勝

真備、みことな攻守

▼岡山県高校新人大会(1月・岡山県営体育館)

▽男子準々決勝

矢掛 13-7 津山

津山商 13-11 邑久

天城 14-9 津山工

倉敷商 12-9 倉敷工

▽同準決勝

矢掛 16-14 津山商

天城 11-9 倉敷商

▽同決勝

天城 17(9-8) 11 矢掛

▽女子準々決勝

西大寺 12-6 青陵

井原 7-6 津山商

真備 24-6 津山

落合 18-2 金川

▽同準決勝

西大寺 6-2 井原

真備 13-4 落合

▽同決勝

▽決勝

岡山ク 18(11-6) 15 岡山教員

中京ク、全勝飾る

▼第6回愛知クラブリーグ(11月金山体育館) 男子のみ

▽1部

中京ク 29-12 向陽ク

上野ク 不戦勝 愛工ク

桜丘会 39-13 愛工ク

愛工ク 19-18 東杏会

上野ク 22-14 向陽ク

東杏会 25-12 向陽ク

愛工ク 19-16 向陽ク

桜丘会 24-7 東杏会

中京ク 42-5 東杏会

桜丘会 23-17 上野ク

桜丘会 30-11 向陽ク

中京ク 25-11 愛工ク

中京ク 25-14 上野ク

上野ク 25-14 東杏会

中京ク 27-19 桜丘会

【順位】①中京ク5戦全勝②桜丘会4勝1敗③上野ク3勝2敗④愛工ク⑤東杏会⑥向陽ク

新居浜勢が男女制す

▼愛媛県高校新人大会(1月・今治市)

▽男子準々決勝

松山北 16-8 新田

今治西 14-12 松山商

新居浜工 20-7 松山東

今治工 10(分)10 松山工

抽せんで今治工の勝ち

▽同準決勝

松山北 15-1 今治工

新居浜工 17-3 今治西

▽同決勝

新居浜工 14(10-11)3 松山北

▽女子準々決勝

松山商 20-8 今治明德

新居浜西 11-5 今治西

土居 11-4 東温

新居浜商 14-3 今治南

▽同準決勝

松山商 3-1 新居浜西

新居浜商 9-3 土居

▽同決勝

新居浜商 13(5-12)3 松山商

宮城でハンドボール祭

▼第4回宮城県ハンドボール祭II

宮城協会20周年記念大会(1月19日・宮城県営スポーツセンター)

超 O B 16-13 県協会役員

学生選抜 20(128-115)14 県高校選抜(男)

高校女子 10(55-45)9 高校女子

西軍 5-4 東軍

一般選抜 21(129-110)16 宮城教員(男)

OG、現役とも大分東

▼第8回大分県室内選手権(1月)

大分東高体育館

▽一般男子1回戦(1試合)

大分教員ク 23-17 大商ク

▽同準決勝

大分東高ク 20-18 鶴崎工OB

大竜会 25-24 大分教員ク

▽同決勝

大竜会 19(109-105)14 大分東高

▽同女子準決勝(11回戦)

玖珠農ク 15-0 青山OG

大分東OG 7-3 臼杵ク

▽同決勝

大分東O 10(6-4)7 玖珠農ク

G 4-3

▽高校男子決勝リーグ

大分商 16-9 大分東

鶴崎工 20-3 鶴崎工ノ年

鶴崎工 19-6 大分商

大分商 8-6 鶴崎工1年

鶴崎工 17-4 鶴崎工1年

【順位】①鶴崎工②大分商③大分東④鶴崎工1年

▽同女子決勝リーグ

大分東 12-3 大分商

大分東 10-1 青山

青山 7-3 大分商

【順位】①大分東②青山③大分商

男女とも若狭が優勝

▼福井県高校新人大会(1月・羽

水高)▽男子準々決勝

若狭 28-7 敦賀工

福井商 16-4 高志

羽生水 12-11 藤島

武生商 不戦勝

▽同準決勝

若狭 12-8 福井商

羽生水 13-7 武生商

▽同決勝

若狭 10 5-4 5-1 4-4 1-0 9 羽水

▽女子決勝リーグ

羽水 4(分)4 藤島

福井商 6-2 武生商

福井商 15-2 羽水

福井商 14-5 藤島

若狭 17-6 武生商

福井商 9-4 羽水

若狭 8-3 藤島

羽水 8-2 武生商

若狭 4-3 福井商

藤島 11-1 武生商

【順位】①若狭④戦全勝②福井商

3勝1敗③羽水・藤島1勝1分2敗

国学院栃木、秀れた攻撃

▼栃木県高校新人大会(2月・国学院体育館)

▽男子準々決勝

国学院栃木 17-9 宇都宮工

馬頭 32-12 鳥山

足利商 17-11 石橋

▽女子準々決勝

上田ク 24(104-115)16 北農高A

▽同決勝

上田ク 23-12 北農ク

▽同準決勝

北農高A 15-14 長野教員

▽同準決勝

国学院栃木 25-14 馬頭

足利商 9-5 足利商

▽同3位決定戦

足利商 19-14 馬頭

▽同決勝

国学院栃木 17(89-11)9 足利

▽女子1回戦(1試合)

小山城南 31-0 足利商

▽同準決勝

国学院栃木 12-1 足利女子

栃木女 12-7 小山城南

▽同3位決定戦

小山城南 17-7 足利女子

▽同決勝

栃木女 5(32-11)1 国学院栃木

女子で抜群の小諸商

▼第8回長野県総合室内選手権(2月・佐久市)

▽男子準々決勝

北農高A 17-11 本州大

長野教員 26-22 坂城高

北農ク 20-6 上田高

上田ク 15-13 北農高A

▽同準決勝

北農高A 15-14 長野教員

上田ク 23-12 北農ク

▽同決勝

上田ク 24(104-115)16 北農高A

▽女子準々決勝

小諸商A 20-6 上田城南高

佐久高 16-7 篠の井高

小諸商B 20-9 佐久ク

小諸商ク 9-8 北農高

▽同準決勝

小諸商A 18-2 佐久高

小諸商B 9-7 小諸商ク

▽同決勝

小諸商A 15(88-11)2 小諸商B

編集集

今年度もすべての大きな行事はおわり、あとは、3月16日に予定されている理事会を残すだけになりました。

重大ニュースを扱ってみますと他の社会状況を反映するためか、実に破乱の多い一年でした。

空席であった会長の席に田村正衛会長を迎え、大きな期待と希望をもってスタートする44年度がすべての順調にいくように願ってやみません。

こころ、二年のハンドボール界は大きな転機に立たされているのです。今後の斯界はこの一・二年にかかっているといつてもいいすぎではありません。

日本のハンドボール界の発展ということをまず第一に考え、小さなことにこだわらず、ハンドボール愛好者全員が一致して、進むべきでしょう。

今後の機関誌をこの線にそって進めていきたいと思っています。

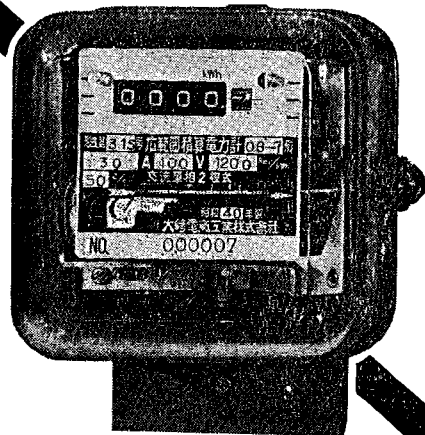
(TF)

Osaki

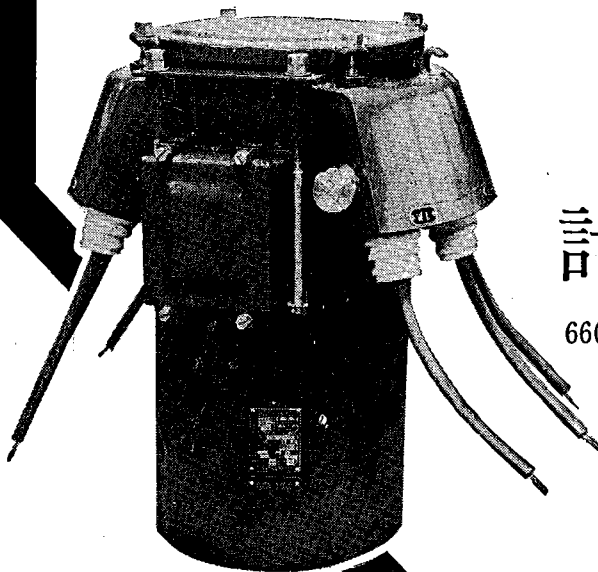
最高の確度と信頼度を持つ

電力量計

（単相用	OB-7形
3相用	OW-7形
精密用	OP-3形



OB-7形広範囲単相積算電力計



計器用変成器

6600V用重予型PCT PDN形

主要製品

電力量計・電流制限器
計器用変成器・電圧調整器
配電盤・分電盤・制御盤



大崎電気工業株式会社

本社・五反田工場 東京都品川区東五反田2-2-7 電話東京(443)7171代表
 蒲田工場 東京都大田区多摩川2-8-1 電話東京(732)6511代表
 埼玉工場 埼玉県入間郡三芳村大字藤久保 電話0492-61-1205



営業三課 / 栗田満夫

チヨダは印刷機材の合理化を推進する
総合メーカーです。

パーフェクトは夢の印刷機
(全自動)です。

超薄紙から厚紙まで、忙しい
人手の足りない工場に大好評。

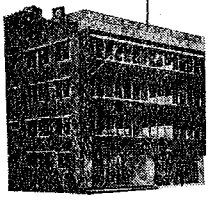


営業一課 / 庄司政雄

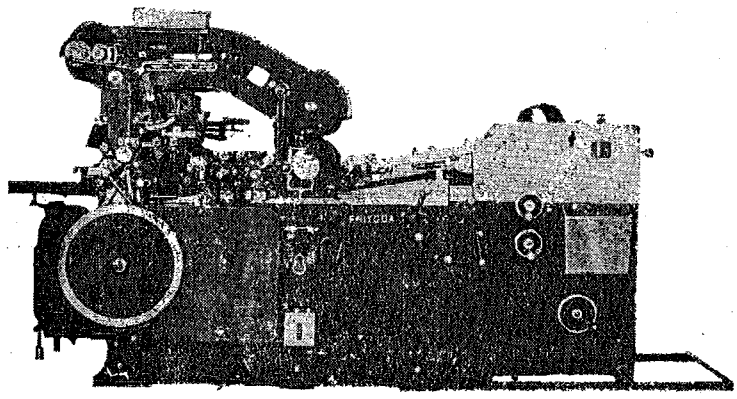


営業三課 / 打林行夫

パーフェクトはたくさんのお賞
賛の言葉をいただきました。
よい製品をつくる励みになり
ます。



本社新社屋

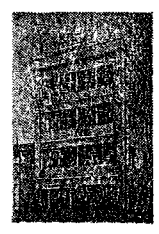


新製品 **パーフェクト** 全自動日四截凸版印刷機



千代田印刷機製造株式会社
千代田印刷材料製造株式会社

本社 東京都千代田区神田猿樂町1-4 TEL 東京(292) 2011 (代) ~ 8
横浜支社 横浜市西区高島通り1-7 TEL 神奈川(045) 44-6572・7353・7028
福岡支社 福岡市御供所町3番16号(聖福寺前) TEL 福岡(28) 3960・0153
立川工場 東京都昭島市東町1丁目1番地5号 TEL 立川(0425) 2-2470・4383
九州工場 佐賀県小城郡牛津町(牛津駅前) TEL 牛津 72



横浜支社

日本ハンドボール協会編
ハンドボール 第六十二号

昭和四十年七月一日 昭和四十四年二月二十五日印刷
発行所 第三種郵便物認可 昭和四十四年三月一日発行

日本ハンドボール協会

東京都渋谷区神南町二五
電話 六代表 03-311-1111
振替 東京五八三三四八番

編集兼 保坂周助
発行人

定価 百五十円
年間購読 11回 千二百円